

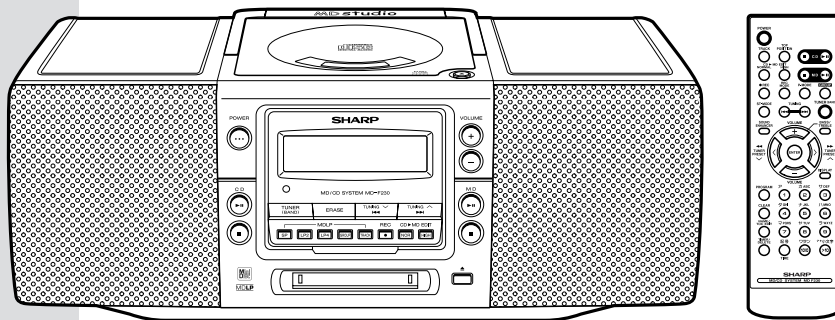
SHARP®

MD/CD システム

取扱説明書 保証書付

エム ディー エフ
形名 **MD-F230**

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ず
お読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存して
ください。



COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

Mini
Disc

MDLP

もくじ

1章

はじめに

	ページ
安全に正しくお使いいただくために	4
おもな特長	8
付属品について	8
各部のなまえ	9

2章

使う前の準備

アンテナと電源コードをつなぐ	12
(デモ表示について)	13
リモコンに乾電池を入れる	14
電源を入れる	15
時計を合わせる	16

3章

CD・MD・ラジオの聞きかた

CDを聞く	18
MDを聞く	20
CD・MDの表示を切り換えるには	23
ラジオ放送を聞く	24
音量や音質を調整する	27

4章

MDへの録音

	ページ
録音する前に、知っておいていただきたいこと	28
CDからMDへ録音する	30
ラジオ放送をMDへ録音する	34

5章

CDやMDのいろいろな聞きかた

聞きたい曲から聞く (ダイレクト選曲)	36
くり返して聞く・順不同で聞く (リピート再生・ランダム再生)	37
好きな曲だけを記憶させて聞く (プログラム選曲)	38
好きなグループだけを記憶させて聞く (MD) (グループプログラム選曲)	39

6章

MDへのいろいろな録音

CDの好きな曲だけを録音する (マイトラックエディット)	40
録音済みMDの先頭に録音する (トップポジションエディット)	42

7章**MDの編集**

	ページ
録音した MD にタイトルをつける	44
ディスク名をつける	44
グループ名をつける	44
曲名をつける	45
曲やグループを消す	48
すべての曲を消す (オールイレース)	48
1 曲ずつ消す (トラックイレース)	48
グループを消す (グループイレース)	48
MD のタイトルをメモして、他の MD にコピーする	49
曲を編集する	50
2 曲を 1 つにつなぐ (コンバイン)	50
1 曲を 2 つに分ける (デバイド)	50
曲を移動する (ムーブ)	50
グループを編集する	52
曲を別のグループに移動する (グループチェンジ)	52
グループを先頭に移動する (グループトップムーブ)	52
ノングループの曲を MD の最後に移動する (グループアレンジ)	52
グループになっていない曲をグループにする (グループエントリー)	54
グループを作成する (グループリザーブ)	54
グループ情報を消去する (グループキャンセル)	54

8章**タイマーの使いかた**

	ページ
音楽で目覚めたり、留守中に録音する (タイマー)	56
音楽を聞きながらおやすみになる (スリープ)	59

9章**ご参考**

CD について	61
MD について	62
お手入れについて	63
音楽著作権について	63
“故障かな？”と思ったら	64
こんな表示が出たときは	66
MD のシステム上の制約	67
仕様	68
保証とアフターサービス	69
お客様ご相談窓口のご案内	70

- この製品は、ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。
- カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

安全に正しくお使いいただくために



● MD/CD SYSTEM MD-F230

はじめに

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。

その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
	注意 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

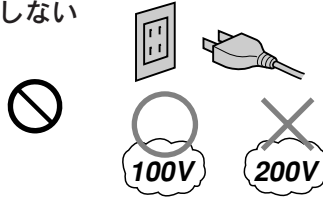
図記号の意味

	この記号は 気をつける必要がある ことを表しています。
	この記号は してはいけない ことを表しています。
	この記号は しなければならない ことを表しています。

警告

電源について

AC100V 以外の電源電圧では使用しない



火災・感電の原因となります。

外国では使用しない

この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用しないでください。

(This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.)

CDピックアップについて

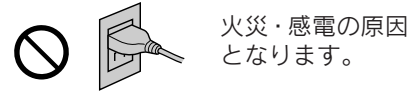
CDピックアップの光源を直視しない



目を痛める原因となります。

電源コードについて

付属以外の電源コードは使用しない



タコ足配線はしない

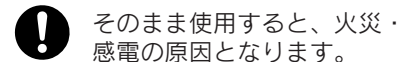


コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っばったり、加熱したり、加工したり、重い物を乗せたりしない



電源コードが傷ついたときは…

販売店に交換をご依頼ください



警告

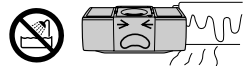
内部に物や水などを入れない

開口部（ディスク挿入口など）から金属類や燃えやすい物などを入れない



火災・感電・けがの原因となります。特にお子様がいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない



火災・感電の原因となります。

近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない



こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

内部に水や異物などが入ったときは…電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

キャビネットについて

キャビネットを開けたり、改造しない



火災・感電・けがの原因となります。また、レーザー光が目にあたると、目を痛める原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

雷について

雷が鳴りだしたら…安全のため、製品にさわらないでください



感電の原因となります。

屋外で使用していて、雷が鳴りだしたら…FM ロッドアンテナをたたみ、AM アンテナをはずして、使用を中止してください



落雷の原因となります。

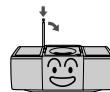
持ち運ぶときは

落としたり、衝撃を与えない



万一、落としたり、キャビネットを破損したときは、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

アンテナをのびしたまま持ち運ばない



アンテナが引っかかったり、目に当たったりして、けがや事故の原因となります。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…

電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

安全に正しくお使いいただくために（続き）

MD/CD SYSTEM MD-F230

はじめに

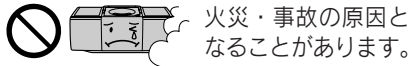
⚠ 注意

置き場所について

不安定な場所に置かない



油煙や湯気が当たるような場所に置かない



冷気が直接吹きつける所や、極端に寒い場所に置かない



密閉した自動車内等、直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない

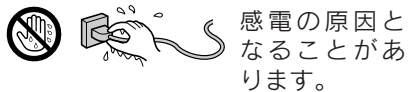


電源コードの取り扱いについて

プラグを抜くときはコードを引っばらない



濡れた手でプラグを抜き差ししない



電源コードを熱器具に近づけない



コンセントへの差し込みがぐらついたり、プラグやコードが熱いときは使用を中止する



ご使用について

風通しの悪い状態で使用しない
また、布や布団でおおったり、つつんだりしない



海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所、ほこりの多い所で使用しない



ヘッドホンで聞くときは

音量の設定に十分気をつける



思わぬ大音量がでて、耳を痛める原因となることがあります。また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

⚠ 注意

特殊な CD について

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは使用しない



高速回転によりディスクが飛び出し、けがをするおそれがあります。

CD を取り出すときは

再生を止めたあと、CD ボタを開けてください



けがをしたり、CD を痛める原因となることがあります。

お手入れのときは


安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



感電やけがの原因となることがあります。

乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

- 新しい乾電池と一度使用した乾電池をまぜて使用しない
- 金属小物（かぎ・装飾品ネックレス・コイン等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない 
- 水に濡らさない
- 加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない
- 分解しない
- ハンダ付けしない
- 端子をショート（短絡）させない
- 種類のちがう乾電池をまぜて使用しない
- 充電電池（ニカド電池等）は使用しない



- 乾電池が使えなくなったり、長い間使わないときは、乾電池を全部取り出しておいてください。



- 乾電池のプラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きを、表示どおり正しく入れてください。

もし、液がもれた場合は、乾電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

移動するときは

電源を切り、電源コードやアンテナ線を抜く



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。(CD から MD に試し録音をするときは、定速で録音してください。)
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様相談窓口までご連絡ください。(☎ P.70)
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。

おまな特長

MDの2倍・4倍長時間録音・再生「MDLP」対応

高性能な圧縮・伸長処理により、標準録音の2倍・4倍の長時間録音がステレオで可能となり、1枚のMDに最大320分（80分ディスク使用時）まで録音することができます。👉 P.30

MDのグループ録音・再生

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音することができます。

👉 P.28

そのMDは、グループを選んで再生することができます。

👉 P.22

録音済のMDをグループに分けたり、アルバム名などをつけることができます。

👉 P.44

CD-R・CD-RW再生

一般のCD以外にも、音楽用CD-R・CD-RWに録音された曲を聞くことができます。（※）

👉 P.19

簡単便利 CD → MD 倍速編集

CDからMDへ倍速で録音することができます。👉 P.30

また、CDの中から好きな曲を選んで録音したり、録音済MDの先頭に録音したりすることができます。

サウンドエンハンサー

音にメリハリがつかます。

👉 P.27

（※）CD-R・CD-RWの再生は、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。
この製品で、CD-R・CD-RWに録音することはできません。

付属品について

●MD/CD SYSTEM MD-F230

付属品がすべてそろっているか、お確かめください。

 <p>リモコン送信機×1</p>	 <p>単3乾電池×2 (リモコン送信機用)</p>
 <p>AM用ループアンテナ×1</p>	 <p>電源コード×1</p>
 <p>取扱説明書（保証書付）×1</p>	

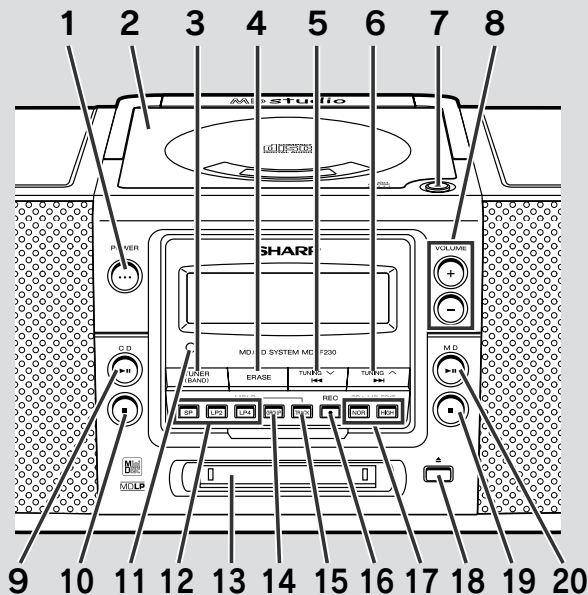
各部のなまえ

MD/CD SYSTEM MD-F230

参照ページ

はじめに

正面

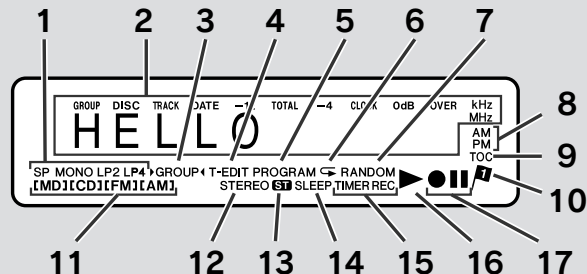


1. 電源ボタン (POWER) 15
2. CD ボタン 18
3. チューナー/バンド切替ボタン
(TUNER/BAND) 24
4. 消去ボタン (ERASE) 48
5. チューニングダウン/CD・MD 頭出し/早戻しボタン
(TUNING <V I<<<) 19、21、24
6. チューニングアップ/CD・MD 頭出し/早送りボタン
(TUNING >V I>>>) 19、21、24
7. CD 取出しボタン (▲) 19
8. 音量ボタン (VOLUME +、-) 27
9. CD 再生/一時停止ボタン (CD ► II) 18
10. CD 停止ボタン (CD ■) 18
11. リモコンセンサー 14
12. 録音モードボタン (SP、LP2、LP4) 30
13. MD 挿入口 20
14. グループボタン (GROUP) 22
15. トラックエディットボタン (TRACK) 40
16. MD 録音ボタン (● REC) 32
17. CD ► MD エディットボタン
(CD ► MD EDIT NOR/HIGH) 30
18. MD 取出しボタン (▲) 21
19. MD 停止ボタン (MD ■) 20
20. MD 再生/一時停止ボタン (MD ► II) 20

各部のなまえ (続き)

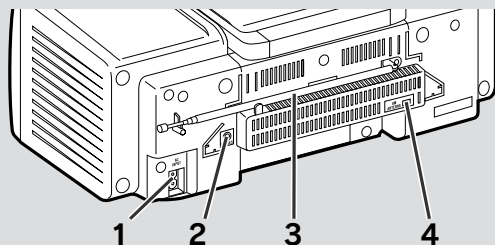
参照ページ

表示部



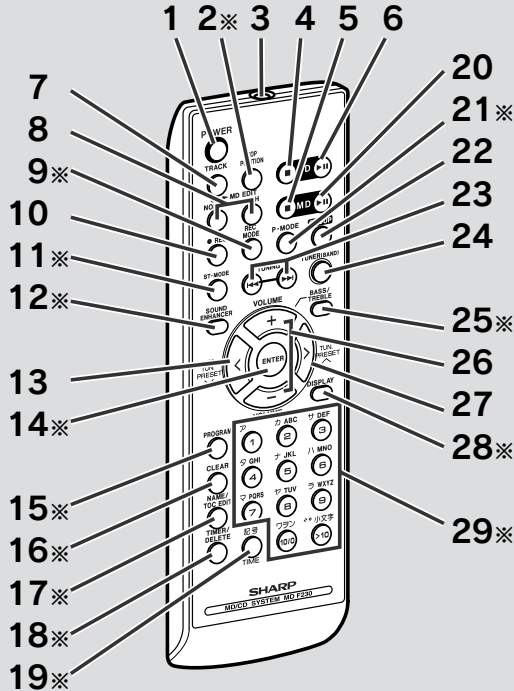
1. 録音モード表示 (SP、MONO、^{モノ}LP2、LP4) 30
2. レベルメーター/文字情報/周波数表示 23、24
3. MD グループ表示 (▶^{グループ}GROUP◀) 22
4. トラックエディット表示 (T-EDIT) ^{トラックエディット} 40
5. プログラム表示 (PROGRAM) ^{プログラム} 38
6. リピート表示 (◀▶) 37
7. ランダム表示 (RANDOM) ^{ランダム} 37
8. 午前/午後表示 (AM/PM) 17
9. トック表示 (TOC) ^{トック} 33
10. トップポジション録音表示 (▶) 42
11. 入力表示 (MD/CD/FM/AM) 18、20、24
12. FM ステレオモード表示 (STEREO) ^{ステレオ} 25
13. FM ステレオ受信表示 (ST) 25
14. スリープ表示 (SLEEP) ^{スリープ} 59
15. タイマー再生/タイマー録音表示
(TIMER/TIMER REC) ^{タイマー タイマー レコード} 57
16. CD/MD 再生表示 (▶) 18、20
17. 録音/録音一時停止表示 (●||) 32、34

背面



1. AC 電源ソケット 12
2. ヘッドホン端子 13
3. FM ロッドアンテナ 25
4. AM アンテナ端子 12

リモコン



※印は、リモコンだけの操作ボタンです。

参照ページ

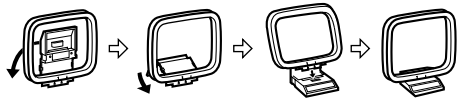
1. 電源ボタン (POWER)	15
2. トップポジションエディットボタン (TOPPOSITION)	42
3. リモコン送信部	14
4. CD 停止ボタン (■)	18
5. MD 停止ボタン (■)	20
6. CD 再生 / 一時停止ボタン (▶)	18
7. トラックエディットボタン (TRACK)	40
8. CD ▶ MD エディットボタン (CD ▶ MD EDIT NORMAL/HIGH)	30
9. 録音モード切替ボタン (REC MODE)	30
10. MD 録音ボタン (● REC)	34
11. FM ステレオモードボタン (ST-MODE)	25
12. サウンドエンハンサー切替ボタン (SOUND ENHANCER)	27
13. チューナープリセット / 早戻し / カーソルボタン (TUN. PRESET ◀/▶)	26, 44
14. エンターボタン (ENTER)	16
15. プログラムボタン (PROGRAM)	38
16. クリアーボタン (CLEAR)	38
17. ネーム / トック編集ボタン (NAME/TOC EDIT)	44
18. タイマー / 消去ボタン (TIMER/DELETE)	16, 56
19. 時間表示切替 / 記号ボタン (TIME)	23, 44
20. MD 再生 / 一時停止ボタン (▶)	20
21. 再生モード切替ボタン (P-MODE)	37
22. グループボタン (GROUP)	22
23. チューニング / CD・MD 頭出しボタン (TUNING/CD ▶▶)	19, 21, 24
24. チューナー / バンド切替ボタン (TUNER/BAND)	24
25. 音質切替ボタン (BASS/TREBLE)	27
26. 音量ボタン (VOLUME +, -)	27
27. チューナープリセット / 早送り / カーソルボタン (TUN. PRESET ▶/▶)	26, 44
28. 表示切替ボタン (DISPLAY)	15
29. 文字入力 / MD・CD・チューナーダイレクトボタン	36, 44

アンテナと電源コードをつなぐ

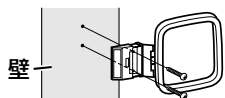
MD/CD SYSTEM MD-F230

使う前の準備

AM アンテナの組み立てかた



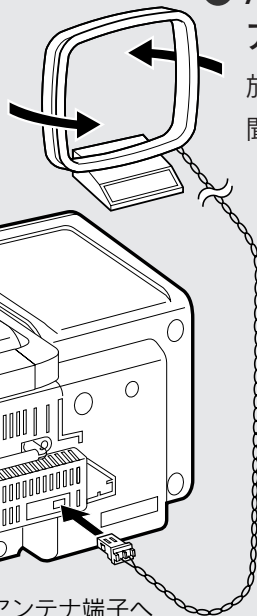
壁に取り付けることができます



ネジは付属していません。

① AM 用ループ
アンテナをつなぐ

放送が最もきれいに
聞こえる方向にします。



AC電源ソケットへ

② 電源コードをつなぐ

家庭用コンセントへ
(100V AC, 50/60Hz)

節電のために

旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。

電源を切っけていても、わずかですが電力を消費しています。

- 電源コードを抜くと、時計が止まり、1日以上たつと登録した放送局などが消えますので、再度合わせ直してください。

ご注意

- 電源コードやAM アンテナをはずすときは、プラグを持って抜いてください。
線を引っ張ると断線の原因となります。
- プラグは確実に差し込んでください。
- 付属品以外の電源コードは絶対に使用しないでください。
故障や事故の原因となります。
- 電源コードを抜くときは、電源を切ってから差し込みプラグを抜いてください。

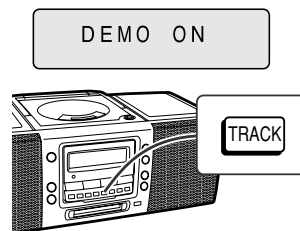
お知らせ

- AM アンテナは本体や電源コードから離してください。
近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
- この製品は、5℃～35℃の場所でお使いください。
- この製品をテレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くで使用すると、それらの機器やこの製品に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してください。
- 振動しやすい場所で使ったり、本体に衝撃を与えると、音とびを起こすことがあります。安定した場所でお使いください。

■ デモ表示について

デモ表示にするには…
電源が切れているときに、

TRACK を押す。

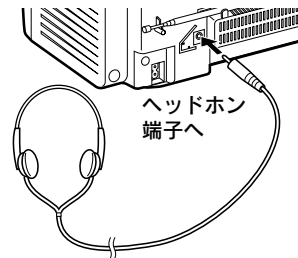


デモ表示を解除するには…

デモ表示中に、**TRACK** を押す。

■ ヘッドホンでお使いになるには

- インピーダンス 16～50 Ω (推奨32 Ω) で、直径3.5mm ステレオミニプラグ付のヘッドホンをお使いください。
- ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は聞こえなくなります。
- プラグは確実に差し込んでください。



音のエチケット

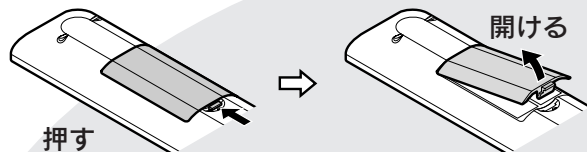
- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは、ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。

リモコンに乾電池を入れる

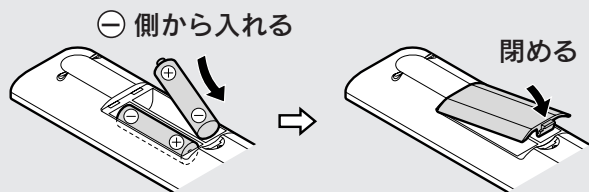
MD/CD SYSTEM MD-F230

使う前の準備

① フタを開ける。

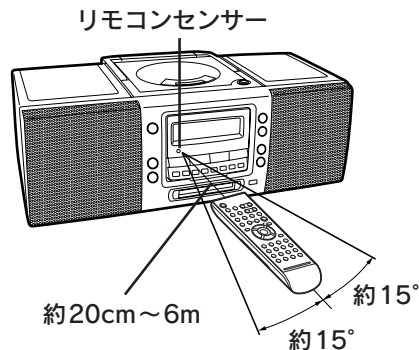


② 単3乾電池を2本を入れる。



- 乾電池の方向に注意して入れてください。
(⊕ ⊖ をまちがえると、故障の原因となります。)
- リモコンには充電電池(ニカド電池など)を使用しないでください。(充電電池では正しく動作しません。)

リモコンの使える範囲(目安)



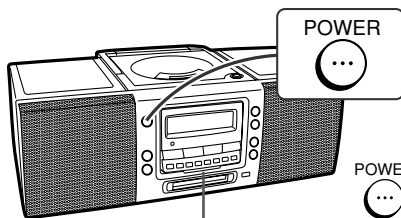
リモコン用乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。リモコンセンサーに近よらないと動作しなくなったときは、乾電池を交換してください。

- リモコンセンサーに強い光があたる場所では使用しないでください。誤動作の原因となります。
- リモコンセンサーや送信部にシールなどを貼らないでください。
リモコン操作ができなくなることがあります。

電源を入れる

MD/CD SYSTEM MD-F230

■ 電源を入れるには



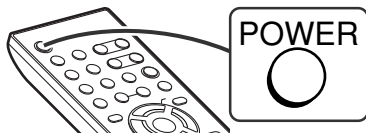
表示ランプ

POWER
… を押す。

電源を切るには…
もう一度、POWER
… を押す。

リモコンを本体に向けて…

POWER
○ を押す。



- 電源が入ると、表示ランプが点灯します。
- 電源が入らないときは、電源コードが正しくつながっているか、乾電池が正しく入っているか、確認してください。
- 電源を切ったあとの2～3秒は、すぐに電源が入りません。

■ 表示部の明るさを変えるには

電源を入れて…

リモコンの ^{DISPLAY} ○ を

3秒以上押す。

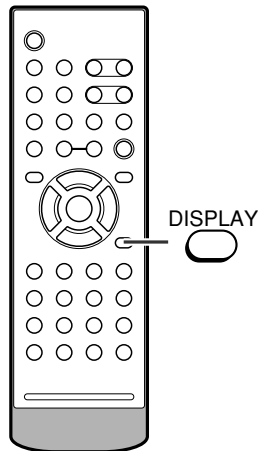
押すたびに切り換わります。

表示を暗くする

DIMMER ON

表示を明るくする

DIMMER OFF



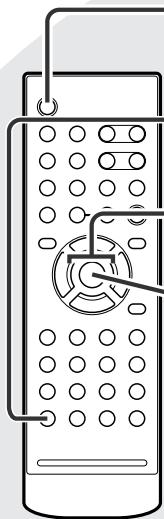
使う前の準備

時計を合わせる

MD/CD SYSTEM MD-F230

日付・時刻を合わせると、時計としてはもちろん、タイマー再生やタイマー録音、MDの録音日時の記録ができるようになります。

使う前の準備



(例) 2002年8月15日 午前9時30分に合わせるとき

1 POWER を押して、電源を入れる。

2 リモコンの TIMER/DELETE を押す。

SLEEP 1:00

3 10秒以内に…
◀または▶を押して、“TIME ADJUST”を選ぶ。

TIME ADJUST

4 10秒以内に…
ENTER を押す。

00:01.01

「年」の部分が点滅

5 ▶または◀を押して、「年」を合わせ、ENTERを押す。
2002年は「02」と合わせてください。

02:01.01

「年」を合わせる

6 ▶または◀を押して、「月」を合わせ、ENTERを押す。

'02:08:01

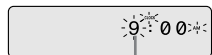
「月」を合わせる

7 ▶または◀を押して、「日」を合わせ、ENTERを押す。

'02:08:15<

「日」を合わせる

8 《または》を押して、
「時」を合わせ、**ENTER**を押す。



「時」を合わせる

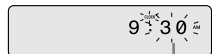
時刻は 12 時間制で表示されます。

午前 (AM) / 午後 (PM) の表示に注意してください。

AM 0 : 00 → 夜の 12 時

PM 0 : 00 → 昼の 12 時

9 《または》を押して、
「分」を合わせ、**ENTER**を押す。



「分」を合わせる

約 1.5 秒たつと、もとの表示に戻ります。

■ 時刻を確認するには

電源 “OFF” のときは、時刻は暗く表示されます。

電源 “ON” のときは…

① リモコンの **TIMER/DELETE** を押す。

② 10 秒以内に…

《または》を押して、時刻を表示させる。

約 10 秒たつと、もとの表示に戻ります。

■ 時刻を修正するには

操作 1 からやり直してください。

操作 2 では “**SLEEP**” のかわりに “**STANDBY**” と表示されます。

また、操作 3 では “**TIME ADJUST**” のかわりに、現在の時刻が表示されます。

操作 4 からは同じ手順です。

ご注意

電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、時計の設定は消えてしまいます。

“**TIME ADJUST**” が表示されたら、時計を合わせ直してください。

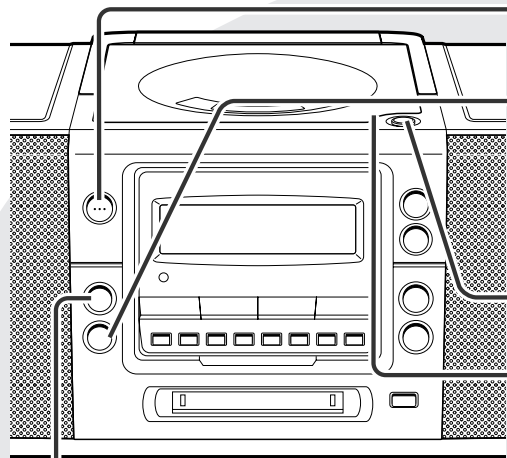
お知らせ

この製品の時計 (年・月・日) は、2000 年 1 月 1 日～2099 年 12 月 31 日まで対応しています。


CD を聞く

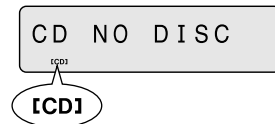
MD/CD SYSTEM MD-F230

CD・MD・ラジオの聞きかた



1 POWER  を押して、電源を入れる。

2  (CD) を押して、入力を「CD」にする。



3  を押して CD ブタを開け、CD を入れる。

4  部分を押し、CD ブタを閉める。

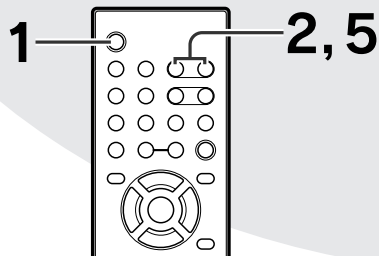


5  を押して、再生を始める。

1 曲目から順に再生が始まり、最後の曲が終わると自動的に停止します。

CD を停止するには

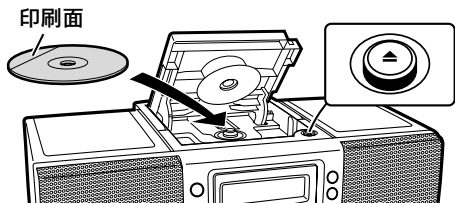
再生中に…  (CD) を押す。



■ 音量や音質の調整  P.27

■ CD の入れかた

CD ボタを開けて、印刷面を上にして入れてください。



■ CD の取り出しかた

CD を停止させたあと… (▲) を押す。

ご注意

- CD を再生しているときに CD ボタを開けないでください。
CD を傷めたり、故障の原因となることがあります。

お知らせ

- 本体に衝撃を与えたり、振動しやすい場所で使うと、音とびを起すことがあります。安定した場所でお使いください。
- CD の内容によっては、音量の上げすぎで音とびを起すこともあります。そのときは、音量を少し下げてください。
- キズがついていたり、汚れている CD を使うと、音とびの原因となります。

この製品は、一般の CD 以外にも、音楽用 CD-R・CD-RW に録音された曲を聞くことができます。

CD-R・CD-RW の再生は、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。そのときは、CD-R・CD-RW を録音する機器の録音/記録スピードや、使用するディスクを換えてみると、再生可能になることがあります。くわしくは、録音する機器の取扱説明書をごらんください。

■ 再生中にできる操作

停止する	(CD) / CD	再生中に押す。
一時停止する	/ CD	再生中に押す。 もう一度押すと、止めた位置から再生します。
今の曲を頭から再生する	/	再生中に 1 回押す。
次の曲を頭から再生する	/	再生中に 1 回押す。
曲を早く戻す (早戻し)	/	再生中に押し続ける。 指を離すとその位置から再生します。
曲を早く送る (早送り)	/	再生中に押し続ける。 指を離すとその位置から再生します。

■ 停止中にできる操作

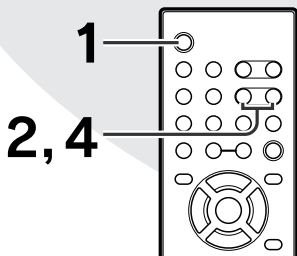
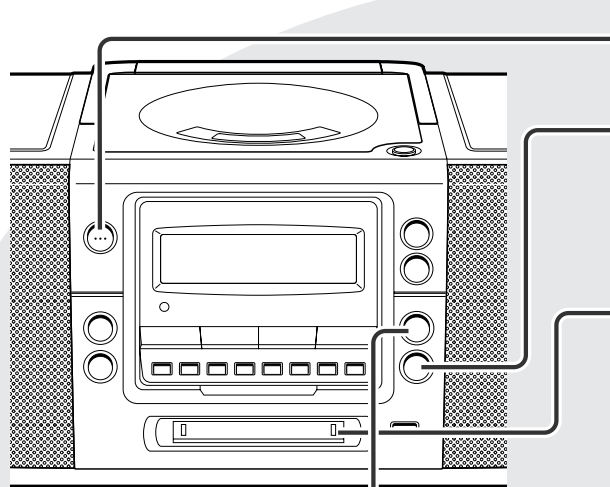
前の曲番を選ぶ	/	停止中に押す。 押し続けると、次々と前の曲番へ移動します。
次の曲番を選ぶ	/	停止中に押す。 押し続けると、次々と後の曲番へ移動します。

停止中に聞きたい曲番を表示させたあと再生を始めると、その曲の最初から再生を始めます。


MD を聞く

MD/CD SYSTEM MD-F230

CD・MD・ラジオの聞きかた



1 POWER  を押して、電源を入れる。

2  (MD) を押して、入力を「MD」にする。

MD NO DISC

[MD]

3 MDを入れる。

ディスク名
ヘ ストヒット

ディスク名
(ディスク名が記録されている
MDのみ表示されます。)

12

総曲数

58:23

総再生時間

- グループで録音した MD を入れたときは、自動的にグループモードになります。(P.22)
- モノラル録音や2倍・4倍長時間録音(ステレオ)で録音された曲も再生できます。(P.31)

4  を押して、再生を始める。

- 曲名が入っているときは、曲名を表示したあと、再生経過時間を表示します。
- 1曲目から順に再生が始まり、最後の曲が終わると自動的に停止します。

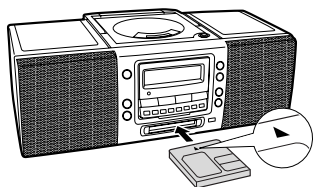
MDを停止するには

再生中に…  (MD) を押す。

■ 音量や音質の調整 P.27

■ MD の入れかた

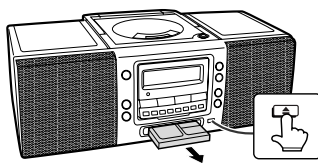
ラベル面を上にして
矢印マークの方向に
MDを入れる。



■ MD の取り出しかた

MD を停止させたあと…

を押す。



ご注意

- MDを入れるときは、必ず電源を入れてください。
電源が切れているときに、無理にMDを押し込むと、故障の原因となります。
- 製品を移動させるときは、必ずMDを取り出し、電源を切ったあとで電源コードを抜いてください。
MDを入れたまま移動させると、MDが製品の中につまって、故障の原因となることがあります。

お知らせ

- 使用中は、MDが温かくなりますが、異常ではありません。
- MDは振動に対して音とびしくなっていますが、連続した振動に対しては音がとぎれることがあります。
- 文字情報
英語 マークがついている再生専用MD（市販の音楽ソフトなど）は、ディスク名などの文字情報が表示できます。
- ひらがなや漢字で入力されているMDは、ディスク名や曲名は表示されません。

■ 再生中にできる操作

停止する	(MD) / MD	再生中に押す。
一時停止する	MD / MD	再生中に押す。 もう一度押すと、止めた位置から再生します。
今の曲を頭から再生する	/	再生中に1回押す。
次の曲を頭から再生する	/	再生中に1回押す。
曲を早く戻す (早戻し)	/	再生中に押し続ける。 指を離すとその位置から再生します。
曲を早く送る (早送り)	/	再生中に押し続ける。 指を離すとその位置から再生します。

■ 停止中にできる操作

前の曲番を選ぶ	/	停止中に押す。 押し続けると、次々と前の曲番へ移動します。
次の曲番を選ぶ	/	停止中に押す。 押し続けると、次々と後の曲番へ移動します。

停止中に聞きたい曲番を表示させたあと再生を始めると、その曲の最初から再生を始めます。

■ グループ録音したMDの再生動作について

グループ録音 (P.28) されたMDを使用すると、設定されたアルバムごとやアーティストごとなど、好みのグループ別に再生することができます。

グループの録音例：

このようにグループ分けしたMDの場合

グループにしなかった曲は、「ノングループ」になります。
("NON GROUP" と表示)

グループ1	ノングループ	グループ2	グループ3	ノングループ
1 2 3 4	1 2 3	1 2 3 4	1 2 3 4	4
A曲:B曲:C曲:D曲	E曲:F曲:G曲	H曲:I曲:J曲:K曲	L曲:M曲:N曲:O曲	P曲

グループモードに設定したとき ("▶GROUP◀" が点灯)

グループごとに曲番が1から始まります。

グループを選んで再生することができます。

グループ1	ノングループ	グループ2	グループ3	ノングループ
1 2 3 4	1 2 3	1 2 3 4	1 2 3 4	4
A曲:B曲:C曲:D曲	E曲:F曲:G曲	H曲:I曲:J曲:K曲	L曲:M曲:N曲:O曲	P曲

グループ1	グループ2	グループ3	ノングループ
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
A曲:B曲:C曲:D曲	H曲:I曲:J曲:K曲	L曲:M曲:N曲:O曲	E曲:F曲:G曲:P曲

すべてのノングループの曲は最後に再生します。

グループモードを解除したとき ("▶GROUP◀" が消灯)

連続した曲番になります。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

■ 聞きたいグループを選ぶには

- ① グループ録音したMDを入れると、自動的にグループモードになります。
("▶GROUP◀" が点灯)

(最初のグループを表示します。)
MDを取り出すと、グループモードは解除されます。

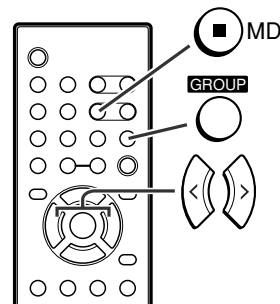
- ② **GROUP** を数回押して、聞きたいグループを選ぶ。

リモコンの◀(または)▶を押しても選ぶことができます。

グループモードを解除するには

停止中に、**MD** (MD) を3秒以上押す。


または **GROUP** を数回押して、"▶GROUP◀" を消灯させる。



CD・MDの表示を切り換える

MD/CD SYSTEM MD-F230

■ 時間表示を切り換えるには

停止中に曲番を選び…
リモコンの  をくり返して押す。


選んだ曲の再生時間

2	3 : 27
---	--------

↓

選んだ曲以降の総再生残り時間

2 -	24 : 17
-----	---------

再生中に…
リモコンの  をくり返して押す。

曲ごとの再生経過時間

1	0 : 03
---	--------

↓

曲ごとの再生残り時間

1 -	3 : 12
-----	--------

↓

総再生残り時間


1 -	27 : 29
-----	---------

(ランダム再生中は、表示しません。)

お知らせ

- MDのグループモードのときは、選んだ曲が入っているグループの総再生残り時間を表示します。
- ジャケットなどに記載されている再生時間には、曲の無音時間が含まれていないものもあります。そのため、この製品での表示内容と合わないことがあります。
- 再生中の経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。

■ レベルメーターや曲名表示に切り換えるには

再生中に…
DISPLAY  をくり返して押す。

< CD >

再生経過時間

1	0 : 03
---	--------

⇨

レベルメーター

--	--

- 再生の一時停止中や停止中は、表示を切り換えることはできません。
- レベルメーターの表示にすると、再生中はその表示になります。

< MD >

再生経過時間

1	0 : 03
---	--------

⇨

曲名 (※ 1)

1 : LOVE SO

⇧ 録音日 (※ 4)

' 02. 12. 15

⇩

SP -022 : 20


-022 : 20

⇨

レベルメーター (※ 3)

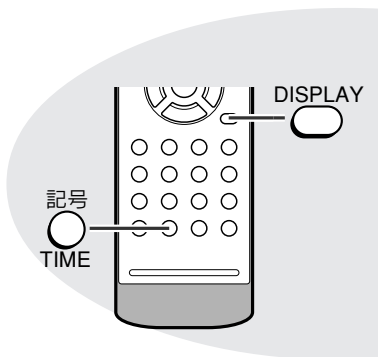
--	--

録音残り時間

(※ 1) 曲名が記録されていないときは、“NO NAME”と表示します。
(※ 2)  : モノラル録音された曲は“M”と表示します。
(※ 3) レベルメーターの表示にすると、再生中はその表示になります。MDを取り出すと、もとの表示に戻ります。
(※ 4) 録音日のあとに、録音時刻が続けて表示されます。

お知らせ

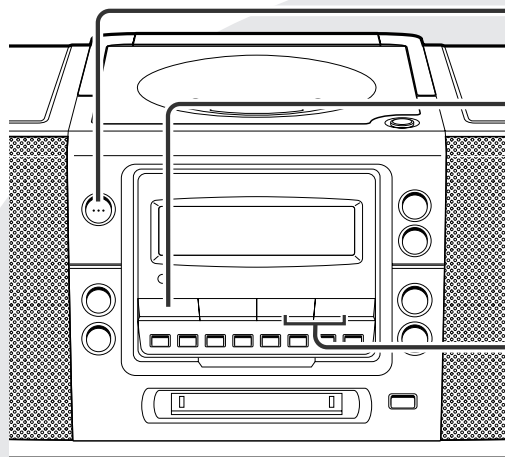
- 再生専用MDは、録音残り時間・録音日・録音時刻は表示されません。
- ひらがなや漢字で入力されているMDは、曲名は表示されません。




ラジオ放送を聞く

MD/CD SYSTEM MD-F230

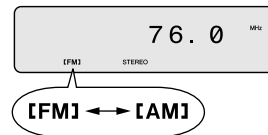
CD・MD・ラジオの聞きかた



1 POWER  を押して、電源を入れる。

2  を押して、「FM」または「AM」を選ぶ。

ボタンを押すたびに、「FM」または「AM」に切り換わります。



3   を押して、放送局を選ぶ。

自動同調：ボタンを0.5秒以上押し続けて離すと、電波の強い放送局を自動的に受信します。

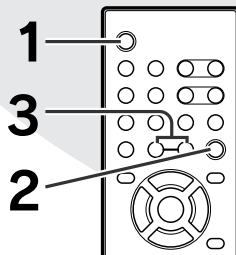
手動同調：ボタンを小さく押し続けて、希望する放送局を受信します。

テレビ音声は次の周波数で受信できます。

1 チャンネル： FM 95.75MHz

2 チャンネル： FM 101.75MHz

3 チャンネル： FM 107.75MHz



■ 音量や音質の調整  P.27

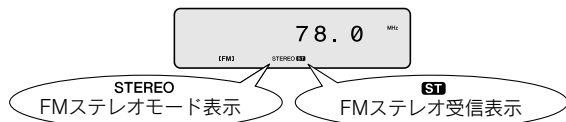
■ FM ステレオ放送を受信するには

FMを選んでいるときに…

リモコンの ^{ST-MODE} ○ を押して、“STEREO” ^{ステレオ} 表示を点灯させる。

STEREO 表示 (点灯)	FM ステレオモード
STEREO 表示 (消灯)	FM モノラルモード

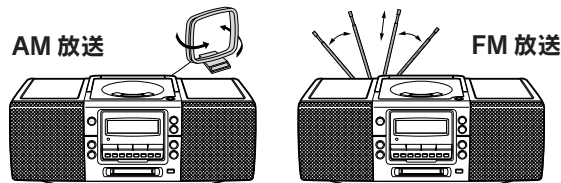
FM ステレオ放送を受信すると “**ST**” 表示が点灯します。



FM ステレオ放送を受信しても電波が弱いと “**ST**” が点灯しません。

このときは、音がでませんので、FMモノラルモードに切り換えて受信してください。

■ アンテナを調整するには



AM アンテナで調整します。
AM アンテナはできるだけ
本体から離れた位置で、方
向を変えてください。

FM アンテナで調整します。
長さや方向を変えてください。

お知らせ

- AMアンテナは本体や電源コードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
- 自動同調しているとき、周囲に妨害電波があると、そこで停止することがあります。
このときは、手動同調をお使いください。
- この製品のテレビ音声受信回路は、FM放送受信回路と兼用しています。
このため、地域によっては、テレビの2または3チャンネルの音声を受信したときに、FM放送が混信することがあります。
- テレビ音声多重放送は受信できません。
- テレビ音声やAM放送は、モノラルで受信されますので、ステレオにはなりません。
- テレビ音声を受信中に“ブー”という音がしたり、同調が不安定になったときは、アンテナを調整したり、置き場所を変えてください。

ラジオ放送を聞く (続き)

■ 放送局を登録するには

放送局は、AM放送・FM放送を合わせて、40局まで登録できます。

① 登録したい放送局を受信する。(P.24)
FM放送のときは、ステレオ・モノラルのモードも記憶されます。

② (ENTER) を押して、登録モードにする。

③ 5秒以内に…
(< または >) を押して、登録する番号を選ぶ。

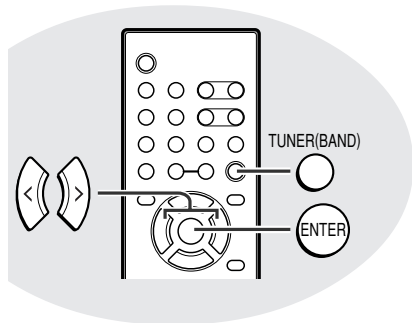


登録する番号

④ 5秒以内に…
(ENTER) を押す。
すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。



他の放送局を登録するには、操作1からの手順をくり返します。



■ 登録した放送局を呼び出すには

① (TUNER(BAND)) を押す。

② (< または >) を押して、登録した番号を呼び出す。



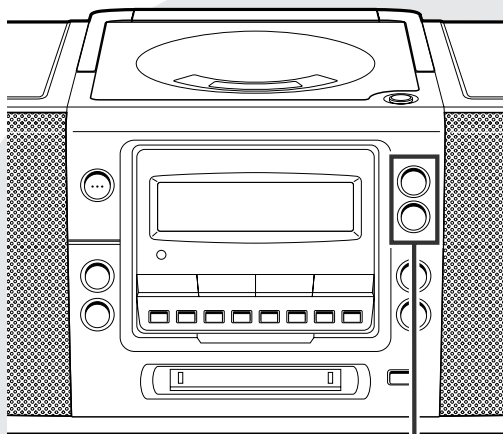
リモコンのダイレクトボタンを使うと便利です
1～10局目… (1) ～ (10/0) で登録した番号を選ぶ。
11～40局目… (>10) を押したあと、登録した番号を選ぶ。

例) 28局目 (>10) → (2) (8)
ボタンを続けて押すときは、5秒以内に操作してください。

ご注意
1日以上電源コードを抜いたり、停電があると、登録した放送局は消えます。
そのときは、もう一度登録し直してください。

音量や音質を調整する

MD/CD SYSTEM MD-F230



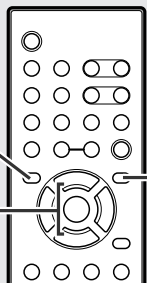
VOLUME



SOUND ENHANCER

VOLUME

VOLUME



BASS/
TREBLE

音量を調整するには

- ① (小) または ^{VOLUME} (+) (大) を押す。

VOLUME 20

音量0 (小) ~ 40 (大)

音質 (低音・高音) を変えるには

- ① リモコンの <sup>BASS/
TREBLE</sup> をくり返し押して、“^{バス}BASS” (低音) または “^{トレブル}TREBLE” (高音) を選ぶ。
- ② 3秒以内に、リモコンの ^{VOLUME} を押す。

低音調整のとき

BASS 0

- 3 (弱) ~ + 3 (強)

高音調整のとき

TREBLE 0

- 3 (弱) ~ + 3 (強)

音にメリハリをつけるには

- リモコンの <sup>SOUND
ENHANCER</sup> をくり返し押して、“S.E.1”、“S.E.2”、“S.E.OFF” を選ぶ。

音のメリハリが
強調される

S. E. 1

音のメリハリが
さらに強調される

S. E. 2

音のメリハリを
強調しないとき

S. E. OFF

録音する前に、知っておいていただきたいこと

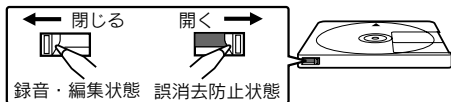
MD/CD SYSTEM MD-F230

■ 試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。(CDからMDに試し録音するときは、定速で録音してください。)
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

■ MDの誤消去防止について

MDに録音や編集(☞ P.30、44)をするときは、誤消去防止用ツマミが閉じていることを確かめてください。誤消去防止用ツマミが開いていると録音や編集ができません。



録音が終わったあとは、大切な録音を誤って消さないために、誤消去防止用ツマミを開いておくことをおすすめします。

ご注意

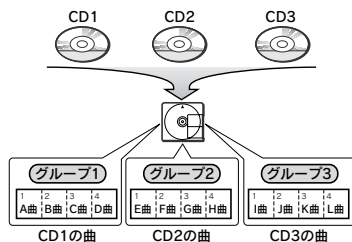
- テレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くでは、録音しないでください。
録音に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してお使いください。

お知らせ

- 録音中に、音量・音質・サウンドエンハンサーを調整しても、録音には影響ありません。
- 録音中、本体に衝撃や振動を与えないでください。
音とびを起す原因となります。
- MDに録音をする前に日付・時刻を合わせておくと、録音した日時が記録されます。(録音中に、日付・時刻を合わせても、録音日時は記録されません。)
- 再生専用MD(市販の音楽ソフト)には録音できません。

■ グループ録音について

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音(最大99グループ)することができます。そのMDは、グループを選んで再生することができます。



グループモードを設定して録音すると

グループ1	グループ2	グループ3
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
A曲 B曲 C曲 D曲	E曲 F曲 G曲 H曲	I曲 J曲 K曲 L曲

グループごとに曲番が1から始まります。

お知らせ

- グループ機能に対応した他の機器で録音したMDをこの製品で使用すると正しく動作しないことがあります。
- グループ録音したMDを他の機器で録音または編集すると正しく動作しないことがあります。
- グループ録音時や編集時に、“グループフォーム エラー”と表示されたときは、「こんな表示が出たときは」をごらんのうえ操作をやり直してください。(☞ P.66 ページ)

グループモードを解除して録音すると

ディスク名
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
A曲 B曲 C曲 D曲 E曲 F曲 G曲 H曲 I曲 J曲 K曲 L曲

連続した曲番になります。

■ 音楽著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。(☞ P.63)

■ 倍速録音の制約について

この製品は、CD から MD へ録音をするとき通常の半分の時間で録音することができます。(倍速録音)

倍速録音では、著作権保護を目的とした制約があります。

「著作権保護を目的とした制約」

CD から MD へ一度倍速録音をしたあと、再び同じ CD から倍速録音するときは、次に録音を始めるまでの、待ち時間が必要となります。

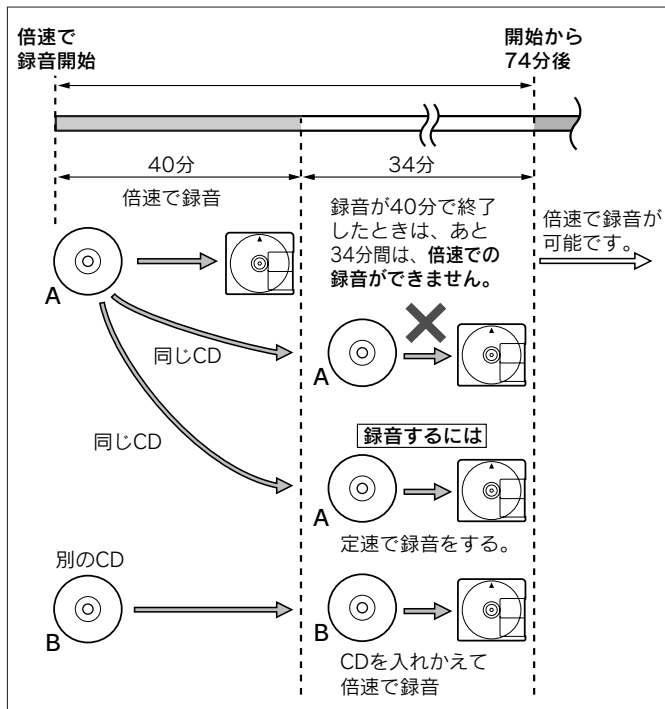
たとえば、CD から MD への倍速録音が40分間で終了した場合、再び同じ CD から倍速録音をするときには、34分間お待ちいただくこととなります。



- 同じ CD は、1 回目の倍速録音を開始してから、74 分経過した後で 2 回目の倍速録音が始めることができます。
- 同じ CD から 74 分以内に 2 回目の録音をしたい場合は、定速で録音してください。

次のようなときも、74 分間は、倍速で録音をすることができません。

- 倍速録音を途中で止めたり、1 曲でも倍速録音した CD から、もう一度録音しようとしたとき。
- 20 枚の CD から倍速録音したあと、21 枚目を録音しようとしたとき。

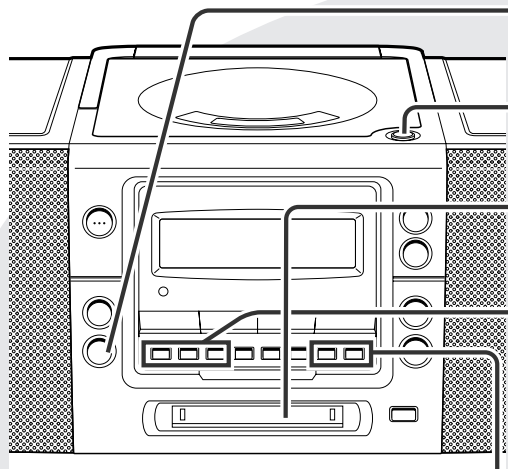


お知らせ

- 倍速の録音中は、通常の2倍の速度でCDの音が再生されます。
- 倍速の録音中に、音量・音質・サウンドエンハンサーを調整することができますが、録音される音声は変わりません。

CD から MD へ録音する

MD/CD SYSTEM MD-F230



1 (CD) を押して、入力を「CD」にする。

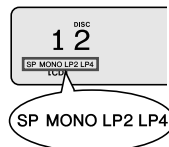
2 録音したいCDを入れる。

3 録音用 MD を入れる。

4 **SP**、**LP2** または **LP4** を押して、録音モードを選ぶ。

モノラル録音 (MONO) を選ぶには、リモコンの をくり返し押して、“**MONO**” を表示させます。

- 録音中は切り換えができません。
- 録音モードは次に変更するまで変わりません。



5 録音を開始する。

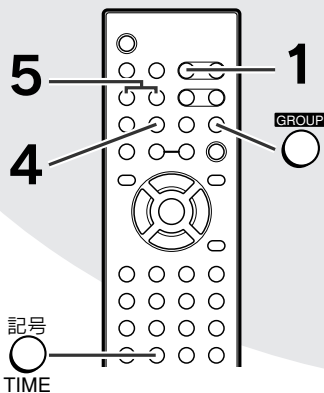
定速で録音するとき

NOR を押す。

倍速で録音するとき

HIGH を押す。

- 録音はデジタル録音になります。
- CDの再生が終わるか、MDの録音残り時間がなくなると、CDとMDは自動的に停止します。




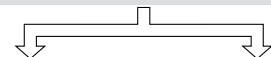
録音できない曲があるときは

約 2 秒間

約 2 秒間




録音できる曲数 録音できる時間 録音できない曲数 録音できない時間

録音できない曲数・時間をもう一度確かめるには、リモコンの  を押します。

録音できる曲だけ録音するとき

NOR または **HIGH** を押す。



録音をしないとき

 (CD) を押す。

■ 録音モードについて

表示	録音モード	録音時間 (80分のMDに 録音する場合)
SP	ステレオ録音	最大 80分
LP2	2倍長時間録音(ステレオ)	最大 160分
LP4	4倍長時間録音(ステレオ)	最大 320分
MONO	モノラル録音	最大 160分

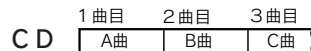
録音を停止するには

録音中に…  (CD) または  (MD) を押す。

CDとMDが停止したあと、MDに曲番を書き込みます。録音中に一時停止することはできません。

■ 曲番について

CDから録音したときは、CDと同じ位置に曲番がつきます。



録音されたMD

- CDによっては、CDの曲番と録音されたMDの曲番が一致しないことがあります。

■ MDの4倍長時間録音(LP4)についてのご注意

4倍長時間録音(LP4)は、特殊な圧縮方法によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が発生する場合があります。

音質を重視する録音を行うときには、ステレオ(SP)または2倍長時間録音(LP2)をおすすめします。

お知らせ

- 2倍・4倍長時間録音(LP2・LP4)をした曲は、2倍・4倍長時間再生に対応していない機器では再生できません。
- 対応していない機器で再生すると、“NOT AUDIO”が表示され、無音状態となります。(機器によっては、動作や表示の内容が異なる場合があります。)
- CDのキズや汚れ、記録状態により、倍速で録音したMDに音切れや雑音が生じることがあります。このときは、定速で録音してください。

CD から MD へ録音する (続き)

■ グループモードを設定して録音するには

① 30 ページの操作 1 ~ 4 を行う。

② **GROUP** を押して、“▶GROUP◀” を点灯させる。



グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。

③ 定速で録音するとき

NOR を押す。

倍速で録音するとき

HIGH を押す。

④ **GROUP** を押して、録音したいグループを選ぶ。

新しいグループにするとき すでにあるグループに追加したいとき



↑
↓
最後のグループ

グループにしないうとき
リモコンの(◀)または(▶)を押しても選ぶことができます。

⑤ **NOR** または **HIGH** をもう一度押して、録音を開始する。

CD から選んだ全曲が MD に収録できないときは、録音が始まりません。(P.31)

■ CD の途中の曲から録音するには (シンクロ録音)

① **CD** を押して、録音したい CD を入れる。

② **TUNING** または **TUNING** を押して、録音したい曲番を選ぶ。

③ 録音モードを選ぶ。(P.31)

④ (グループ録音するときのみ)

GROUP を押して、“▶GROUP◀” を点灯させる。

⑤ **REC** を押して、録音の一時停止状態にする。

⑥ (グループ録音するときのみ)

GROUP を押して、録音したいグループを選ぶ。

⑦ **CD** を押して、録音を開始する。

CD の再生が終わると MD も自動的に停止し、録音の一時停止状態になります。

録音を停止するには

録音中に… **MD** を押す。

お知らせ

シンクロ録音のときは、倍速では録音できません。

■ 録音モードや録音残り時間を確かめるには

停止中に入力をMDにして...  をくり返し押す。


<p>SP -022:20</p> <p>ステレオ録音モードでの録音残り時間</p>	⇒	<p>LP2 -044:40</p> <p>2倍長時間録音モードでの録音残り時間</p>
↑		↓
<p>MONO-044:40</p> <p>モノラル録音モードでの録音残り時間</p>	⇐	<p>LP4 -089:20</p> <p>4倍長時間録音モードでの録音残り時間</p>


- 録音残り時間を表示したあと、もとの表示に戻ります。
- 次に録音を開始するときは、ここで確認したモードで録音を開始します。
- SP**、**LP2**または**LP4**を押して、それぞれの録音モードに合わせて残り時間を確かめることもできます。

■ MDの^{トック}TOC (Table of Contents)について


TOCとは、曲番や音声を認識するための目次情報です。再生時の頭出しがすばやくできたり、空いている場所に録音できるのは、このTOCでMD全体を管理しているからです。録音や編集をすると、画面に“TOC”が表示されます。


“TOC”の表示中は…

 録音や編集によって、TOCの情報が変更されていることを表しています。

 この時点では、録音や編集した情報はMDには記録されていません。


“TOC”の点滅中は…


 録音や編集した情報をMDに記録中です。

 TOCはこのようなときに記録されます。

- 録音を停止したとき
- 入力を切り換えたとき
- MDを取り出したとき
- 電源を切ったとき

“TOC”が消灯すると…

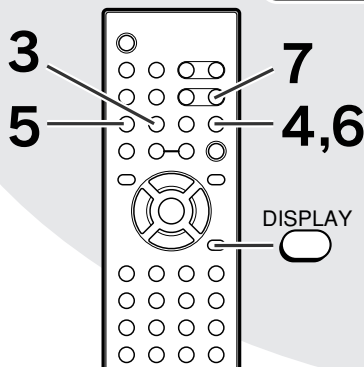
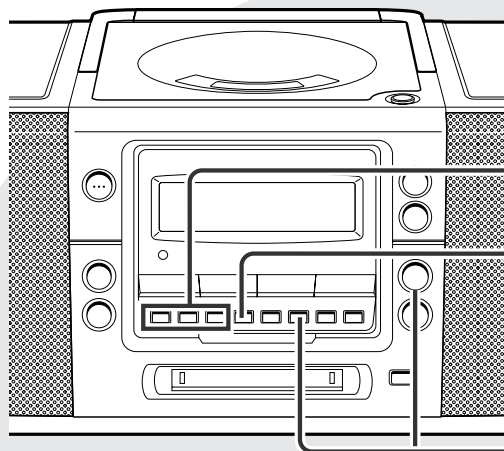
 録音や編集した情報がMDに記録されました。

 消灯

“TOC”が表示中または点滅中に電源コードを抜いたり、本体に衝撃を与えないでください。録音や編集した情報が記録されません。

ラジオ放送を MD へ録音する

MD/CD SYSTEM MD-F230



1 録音したい放送局を受信する。(P.24)

2 録音用 MD を入れる。

3 **SP**、**LP2**または**LP4**を押して、録音モードを選ぶ。
モノラル録音 (MONO) を選ぶときは、リモコンの **REC MODE** をくり返し押して “**MONO**” を表示させてください。

4 (グループ録音するときのみ)
GROUPを押して、“▶GROUP◀” を点灯させる。
グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。

5 **REC**を押す。
録音の一時停止状態になります。




6 (グループ録音するときのみ)
GROUPを押して、グループを選ぶ。
リモコンの◀または▶を押しても選ぶことができます。

7 **MD**を押して、録音を始める。
MDの録音残り時間がなくなると、MDは停止します。



録音を一時停止するには

録音中に…  を押す。

もう一度押すと、録音が再開します。

録音を停止するには

録音中に…  (MD) を押す。

MDに曲番を書き込んだあと、MDが停止します。

お知らせ

AM放送を録音するときは、録音の一時停止中に、AMアンテナを本体から離して、AM放送が最もきれいに聞こえるように調整しておいてください。

■ 録音中に自分で曲番をつけるには

曲番をつけたい位置で…  を押す。

曲番が1つ増えて、録音はそのまま続きます。
曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。

■ 録音中の表示を切り換えるには

録音中に…リモコンの  をくり返して押す。

ラジオ放送の表示



MDの曲名表示



MDの録音残り時間



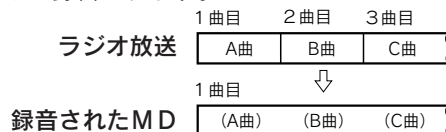
レベルメーター



- レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示に戻ります。
- モノラル録音 (MONO) モードにしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

■ 曲番について

ラジオ放送から録音したときは、1回の録音がひと続きの曲として録音されます。



録音を停止したり、一時停止すると…
次に録音を再開したときは、曲番が1つ増えます。

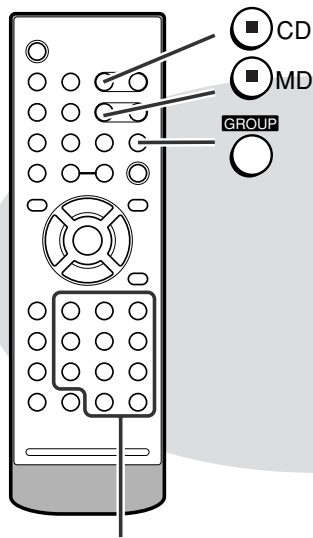
聞きたい曲から聞く (ダイレクト選曲)

● MD/CD SYSTEM MD-F230

CDやMDの聞きたい曲から再生することができます。

CDを操作するとき

MDを操作するとき



1

CDを入れたあと…

■ CD を押す。

MDを入れたあと…

■ MD を押す。

2

(グループで録音した MD を入れたときのみ)

GROUP
○ を押して、聞きたい曲のあるグループを選ぶ。

◀(または)▶ を押しても選ぶことができます。

3

① ~ ⑩ で聞きたい曲番を指定する。

曲番 — 5 0 : 05

指定した曲から再生が始まります。

曲番 (10 曲目以降) の指定のしかた

11 ~ 99 曲目を指定するときは ⑩ を押して指定する。

例) 28 曲目 ⑩ → ② ⑧

100 曲目以降は ⑩ を 2 回押して指定する。(MD のみ)

例) 105 曲目 ⑩ ⑩ → ① ⑩ ⑤

ア ① ~ ⑩ 小文字

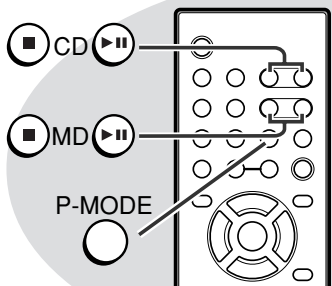
お知らせ

- ランダム再生 (P.37) やプログラム選曲 (P.38) を設定しているときは、ダイレクト選曲はできません。
- グループで録音した MD を入れたときは、自動的にグループモードになります。
- ① ~ ⑩ ボタンを続けて押すときは、5 秒以内に操作してください。

くり返して聞く・順不同で聞く (リピート再生・ランダム再生)

●MD/CD SYSTEM MD-F230

リピート再生・ランダム再生は、CDやMDを別々に設定することができます。



CDを操作するとき

MDを操作するとき

- CDを入れたあと…

●CDを押す。

MDを入れたあと…

●MDを押す。
- P-MODE

○を押して、再生モードを選ぶ。

ノーマル再生 NORMAL	リピート再生 REPEAT	ランダム再生 RANDOM
------------------	------------------	------------------

点灯 (REPEAT/RANDOM)
- 再生を開始する。

CD▶||を押す。

MD▶||を押す。

■聞きたい曲だけをくり返して聞くには

プログラム選曲 (P.38) をしたあとに、リピート再生をします。

■聞きたい1曲だけをくり返して聞くには

プログラム選曲 (P.38) で1曲登録したあとに、リピート再生をします。

お知らせ

- リピート再生は止めるまで続きます。お聞きになったあとは、必ず停止してください。
- CDやMDの再生中に再生モードを切り換えると、その時点からリピート再生またはランダム再生されます。
- MDのリピート再生やランダム再生の設定は、MDの録音操作をすると、解除されます。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。(自分で選曲できません。)
- プログラム選曲を設定しているときは、ランダム再生はできません。

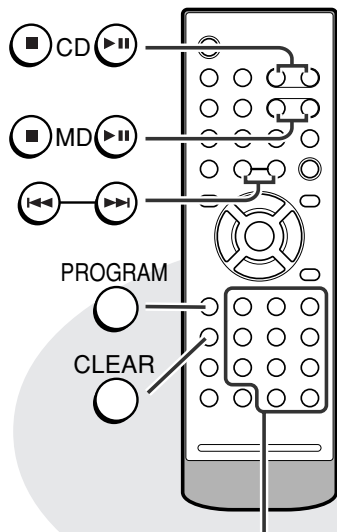
CDやMDのいろいろな聞きかた

	CDのとき/MDのグループモードを解除したとき (“▶GROUP◀” 消灯) の動作	MDのグループモードにしたとき (“▶GROUP◀” 点灯) の動作
リピート再生	<p>全曲をくり返し再生します。</p>	<p>全曲をくり返し再生します。</p>
ランダム再生	<p>全曲を順不同に再生したあと、停止します。</p> <p>順不同に再生</p>	<p>グループ内で順不同に再生し、全曲再生後停止します。</p> <p>順不同に再生 → 順不同に再生 → 順不同に再生</p>

好きな曲だけを記憶させて聞く (プログラム選曲)

MD/CD SYSTEM MD-F230

CDやMDの好きな曲を、好きな順に再生することができます。(CDとMDは別々に、それぞれ20曲まで選べます。)



ア 1 ~ >10
°小文字

CDを操作するとき

MDを操作するとき

1 CDを入れたあと…
■CDを押す。

MDを入れたあと…
■MDを押す。
表示部に“▶GROUP◀”が点灯したら、消灯させてください。(P.22)

2 PROGRAM
○を押す。

PROGRAM (PROGRAM点滅)

3 リモコンの①~⑩で、聞きたい曲番を指定する。



曲番を間違えたときは
CLEAR

登録中に○を押すと、最後に選んだ曲が取り消されます。続けて押すと、順に取り消されます。

MDの曲名を確認しながら登録するときは
ダイレクトボタンを押すかわりに、◀または▶を押して、聞きたい曲番を選び、PROGRAMを押します。

4 3の操作をくり返し、聞きたい曲番を順に指定する。

総再生時間が400分以上を超えると“—:—”が表示されますが、曲は記憶されています。

5 登録が終わったら…

■CDを押す。 | ■MDを押す。

6 再生を開始する。

CD▶を押す。 | MD▶を押す。

最後に登録している曲の再生が終わると、自動的に停止します。

CDやMDを取り出すまで、曲の登録は覚えています。

■登録した順番を確かめるには
停止中に…

◀または▶を押す。

■曲を追加するには

①~⑤の操作をくり返します。

- 前に選んでいる曲のあとに、追加されます。
- 曲の順番を入れ換えることはできません。

■登録を取り消すには

1. ■CDまたは■MDを押して、
入力を選ぶ。

2. 停止中に… CLEARを押す。

CDまたはMDの全曲の登録が取り消されます。

お知らせ

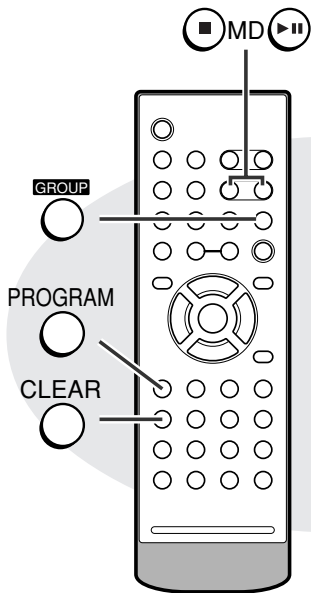
- 再生中や一時停止中には、曲を登録したり、取り消すことはできません。
- MDのプログラム選曲の設定は、MDの録音操作をすると解除されます。
- CDをプログラム選曲して、好きな曲だけ録音することができます。(録音が終わっても、曲の登録は覚えています。)
- MDのプログラム選曲をしているときは、グループモードに設定することができません。

好きなグループだけを記憶させて聞く (MD) (グループプログラム選曲)

MD/CD SYSTEM MD-F230

グループ録音されたMDでは、好きなグループを好きな順に再生することができます。

(最大 10 グループ)



- 1 MDを押す。
- 2 グループ録音した MD を入れる。
表示部に「▶GROUP◀」が点灯していないときは、点灯させてください。(P.22)
- 3 を押す。
- 4 を押して、聞きたいグループを選ぶ。

◀または▶を押しても選ぶことができます。
- 5 を押す。
- 6 4～5の操作をくり返し、聞きたいグループを順に指定する。
- 7 登録が終わったら…
 MDを押す。
- 8 を押して、再生を開始する。
登録されたグループの曲をすべて再生すると、自動的に停止します。

MD を取り出すまで、グループの登録は覚えています。

■登録を取り消すには

停止中に、 CLEAR を押す。

お知らせ

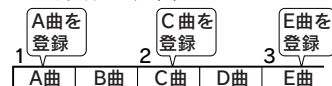
- 再生中や一時停止中には、グループを登録したり、取り消すことはできません。
- MDのグループプログラムの設定は、MDの録音操作をすると解除されます。
- グループモードでのプログラム選曲は、グループ単位になります。
- グループプログラムをしているときは、グループモードを解除することはできません。グループモードを解除するときは、グループプログラムの登録を取り消してください。
- グループプログラムしたあとに、リピート再生すると、聞きたいグループだけをくり返して聞くことができます。
- グループプログラムしたあとに、ランダム再生することはできません。

CDの好きな曲だけを録音する (マイトラックエディット)

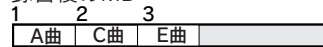
MD/CD SYSTEM MD-F230

録音したい曲を登録しておけば、あとでまとめて録音することができます。

CDを入れて選曲



録音後のMD



選んだ曲順に録音されます。

- 1 CDをして、入力を「CD」にする。
- 2 再生するCDを入れる。
- 3 録音用MDを入れる。
- 4 録音モードを選ぶ。
- 5 または を押して、録音したい曲番を選ぶ。
- 6 TRACK を押して、曲番を登録する。
登録した曲番
- 7 5～6の操作をくり返して、録音したい曲を登録する。
20曲まで登録できます。
21曲以上選曲すると、「EDIT OVER」^{エディット オーバー}が表示され、その曲は登録されません。
- 8 NORMAL または HIGH を押して、録音を開始する。
CDから選んだ全曲がMDに収録できないときは、録音が始まりません。(P.31)

録音が終わると、曲の登録は消えます。

■ CDを聞きながら登録するには

1. CDの再生中に、録音したい曲がでてきたら…
TRACK を押す。
曲が登録されます。
(20曲まで登録できます。)
2. 登録が終わったら…
 を押して、再生を止める。
3. NORMAL または HIGH を押して、録音を開始する。

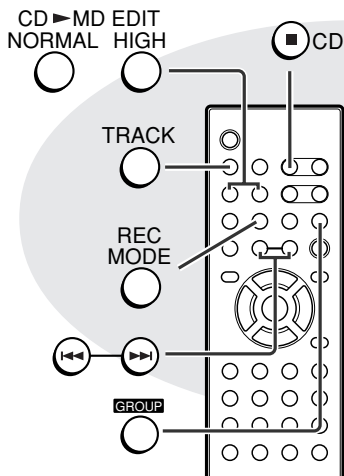
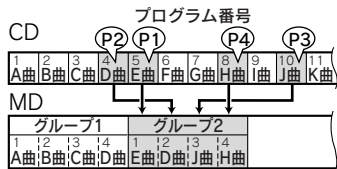
■ 録音を開始する前に曲の登録を取り消すには

停止中に、 CDを押す。

お知らせ

- マイトラックエディットで選曲をしているときは、「CD」から他の入力に切り換えることができません。他の入力にしたいときは、選曲を解除してください。
- プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、マイトラックエディットは使用できません。プログラム選曲やランダム再生を解除してください。
- リピート再生を設定しているときに、マイトラックエディットを使用すると、リピート再生が解除されます。

録音したい曲を登録しておけば、登録した順番でグループに録音することができます。



■ グループを選んで録音するには

- ① CD をして、入力を「CD」にする。
- ② 再生するCDを入れる。
- ③ 録音用MDを入れる。
- ④ 録音モードを選ぶ。
- ⑤ を押して、“▶GROUP◀”を点灯させる。
グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。
- ⑥ ◀または▶を押して、録音したい曲番を選ぶ。
- ⑦ TRACK を押して、曲番を登録する。
登録した曲番 — 3TRU T-EDIT 点灯
- ⑧ 6~7の操作をくり返して、録音したい曲を登録する。
20曲まで登録できます。
21曲以上選曲すると、“EDIT OVER”が表示され、その曲は登録されません。
- ⑨ または を押して、録音の一時停止状態にする。
- ⑩ を押して、録音したいグループを選ぶ。
リモコンの◀または▶を押しても選ぶことができます。
- ⑪ または を押して、録音を開始する。
CDから選んだ全曲がMDに収録できないときは、録音が始まりません。(P.31)

録音が終わると、曲の登録は消えます。

- 録音を開始する前に曲の登録を取り消すには
停止中に、 CDを押す。

お知らせ

- グループを99個作ったときは、マイトラックエディットでのグループ録音はできません。
ノングループへの録音となります。

録音済み MD の先頭に録音する (トップポジションエディット)

MD/CD SYSTEM MD-F230

録音済みMDの先頭に、曲をあとから録音することができます。

録音済みのMD

トップポジションエディットに設定後、先頭に入れたい曲を録音

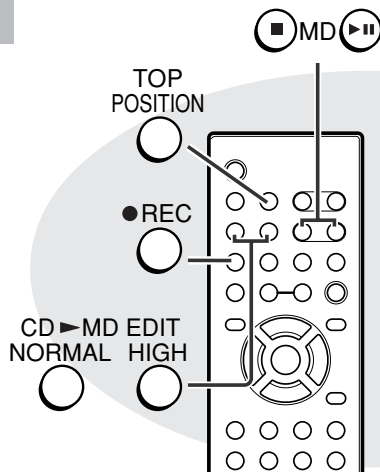
1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲

録音後のMD

1 D曲 2 A曲 3 B曲 4 C曲

録音終了後、先頭に移動されます。

MDへのいろいろな録音



CD から録音するとき

ラジオから録音するとき

- 1 再生する CD を入れ、録音用 MD を入れる。マイトラックエディットも使用できます。

録音したい放送局を受信して、録音用 MD を入れる。

- 2 TOP POSITION を押す。



もう一度押すと、トップポジションの設定が解除されます。

- 3 NORMAL または HIGH を押して、録音を開始する。CD から選んだ全曲が MD に収録できないときは、録音が始まりません。(P.31)

REC を押したあと、

MD を押して、録音を開始する。

録音が終わったら MD を押して、停止させてください。

録音が終わると、トップポジションの設定は解除されます。録音した内容はMDの先頭の曲番となり、以前に録音されていた内容は、今録音した曲以降の曲番に移動します。

お知らせ

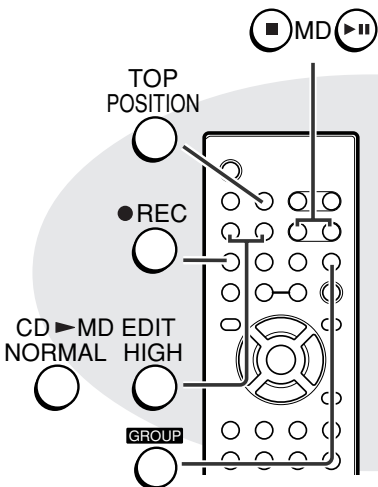
- 録音中や録音の一時停止状態では、トップポジションエディットの設定や解除はできません。
- グループにしたMDでは、グループモードを解除していても TOP POSITION を押すと、自動的にグループモードになります。

グループ録音したMDのときは、グループの先頭に曲をあとから録音することもできます。

CDやラジオ放送 指定した曲
 J曲 K曲 L曲 M曲 N曲 O曲 P曲 Q曲 R曲 S曲 T曲

MD

グループ1				グループ2			
1	12	13	14	1	2	13	14
A曲	B曲	C曲	D曲	Q曲	H曲	I曲	J曲



■ グループを選んで録音するには

CDから録音するとき

ラジオから録音するとき

- 再生するCDを入れ、録音用MDを入れる。
マイトラックエディットも使用できます。
- を押して、“▶GROUP◀”を点灯させる。
グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。
- TOP POSITIONを押す。
もう一度押すと、トップポジションの設定が解除されます。
- NORMAL または HIGH を押す。 ●REC を押す。
- を押して、録音したいグループを選ぶ。
(◀または▶)を押しても選ぶことができます。
- NORMAL または HIGH を押して、録音を開始する。
CDから選んだ全曲がMDに収録できないときは、録音が始まりません。(P.31)
MD (play) を押して、録音を開始する。
録音が終わったら MD (stop) を押して、停止させてください。

お知らせ

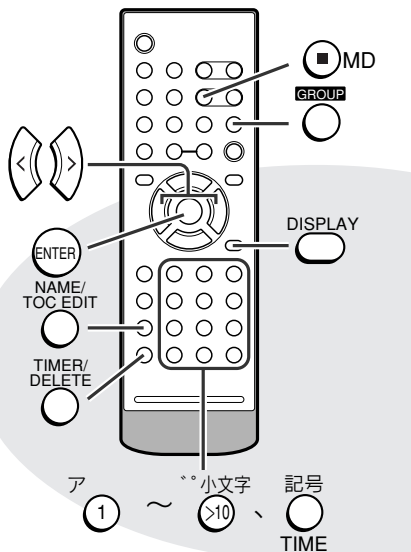
- 録音中や録音の一時停止状態では、トップポジションエディットの設定や解除はできません。
- グループを99個作ったときは、トップポジションエディットでのグループ録音はできません。
- トップポジションエディットでノングループは選べません。
- グループにしたMDでは、グループモードを解除していても TOP POSITION (○) を押すと、自動的にグループモードになります。

録音が終わると、トップポジションの設定は解除されます。
録音した内容は選んだグループの先頭の曲番となります。

録音した MD にタイトルをつける

MD/CD SYSTEM MD-F230

録音した MD には、お好みのディスク名やグループ名、曲名をつけることができます。





ディスク名をつける

- 1 MD を入れて... **MD** を押す。
- 2 **NAME/TOC EDIT** を押して、編集メニューにする。
- 3 10 秒以内に...
<または> を押して、
ディスク ネーム
“DISC NAME” を選ぶ。

- 4 10 秒以内に... 文字入力画面
ENTER を押す。
中止するには、**NAME/TOC EDIT** を押します。

- 5 ア ① ~ >10、記号、**DISPLAY** を使って、文字を入力する。
- 6 入力が終われば...
ENTER を押す。
ディスク名が記録されます。

グループ名をつける

- 1 MD を入れて... **MD** を押す。
- 2 **GROUP** を押して、名前をつけるグループを選ぶ。
- 3 **NAME/TOC EDIT** を押して、編集メニューにする。
- 4 10 秒以内に...
<または> を押して
グループ ネーム
“GROUP NAME” を選ぶ。

- 5 10 秒以内に... 文字入力画面
ENTER を押す。
中止するには、**NAME/TOC EDIT** を押します。

- 6 ア ① ~ >10、記号、**DISPLAY** を使って、文字を入力する。
- 7 入力が終われば...
ENTER を押す。
グループ名が記録されます。

お知らせ
ノングループにグループ名をつけることはできません。

曲名をつける

1 曲名をつける曲の再生中に…
NAME/
TOC EDIT
を押して、編集メニューにする。

2 10秒以内に…
《または》を押して、
トラック ネーム
“TRACK NAME”を選ぶ。
TRACK NAME

3 10秒以内に…
ENTER を押す。
文字の入力画面になり、その曲が
くり返して再生されます。
中止するには、
NAME/
TOC EDIT を押します。

4 ア **小文字 記号
① ~ ⑩、DISPLAY を
TIME 使って、文字を入力する。

5 入力が終われば… 1 LOVE SO
ENTER を押す。
曲名が記録され、通常の再生に戻ります。

お知らせ

- ・停止中に曲を選んでいたり、一時停止中にも曲名をつけることができます。
- ・録音中にも曲名をつけることができます。録音中に操作するときは、その曲の録音が終わる前に、曲名の登録を終わってください。

文字入力のしかた

1 文字の種類を選ぶ。

- ・カタカナ ↔ 英数字の切り換え：
DISPLAY を押す。 ◀ AB ⇔ ▶ カナ
- ・英数字の大文字 ↔ 小文字の切り換え：
**小文字 >10 を押す。

2 文字を入力する。

- ・ ア **小文字 記号
① ~ ⑩、TIME ボタンを押す回数
によって表示される文字が切り換ります。
- ・カーソルを移動するときには、
《または》を押します。

文字を削除するとき

- 1 文字入力画面にする。
- 2 《または》を押して、削除したい文字を点滅させる。
- 3 TIMER/DELETE を押す。
- 4 修正が終われば… ENTER を押す。

例) 「ヒットA」と入力するとき

1. DISPLAY を押し、カタカナモードにする。
ハ MNO ハ MNO
2. ⑥ ⑥ …… (ヒ)
3. ④ ④ ④ ④ ④ ④ …… (ツ)
小文字
4. 《》を押して、一文字移動する。
タ GHI タ GHI タ GHI タ GHI タ GHI
5. ④ ④ ④ ④ ④ …… (ト)
6. DISPLAY を押し、英数モードにする。
カ ABC
7. ② …… (A)

文字を追加入力するとき

- 1 文字入力画面にする。
- 2 《または》を押して、追加したい位置の文字を点滅させる。
- 3 文字を入力する。
もとの文字が1文字ずつ右に移動します。
- 4 修正が終われば… ENTER を押す。

録音した MD にタイトルをつける (続き)

■ リモコンで入力できる文字の種類

ボタン	カタカナ 入力モード  DISPLAY  英数入力モード	大文字  **小文字  >10  小文字	
		ア①	アイウエオ アイウエオ
カ ABC②	カキクケコ	ABC 2	abc 2
サ DEF③	サシスセソ	DEF 3	def 3
タ GHI④	タチツテト ッ	GHI 4	ghi 4
ナ JKL⑤	ナニヌネノ	JKL 5	jkl 5
ハ MNO⑥	ハヒフヘホ	MNO 6	mno 6
マ PQRS⑦	マミムメモ	PQRS 7	pqrs 7
ヤ TUV⑧	ヤユヨ ヤユヨ	TUV 8	tuv 8
ラ WXYZ⑨	ラリルレロ	WXYZ 9	wxyz 9
ワヲン⑩0	ワヲン	0 スペース	0 スペース
**小文字 >10	ゝ 〃 スペース	アルファベットの ^{トック} 大文字 / ^{フル} 小文字の切換え (数字の大きさは変わりません。)	
記号  TIME	- . , / : ? & () ! " # \$ % * ; < = > @ _ ` ' スペース		

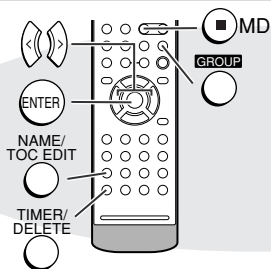
お知らせ

- この製品でカタカナを入力したとき、他の機器では正常に表示されないことがあります。
- 他の機器でカタカナ入力されたMDは、この製品では正常に表示されないことがあります。
- ディスク名やグループ名、各曲名で入力した文字が40文字を超えると“NAME FULL”と表示されます。
ネームフル
- 1枚のMDには、約1,700文字まで入力することができます。
(約1,700文字を超えると“TOC FULL 1”と表示されます。ただしこの製品では、グループの情報が記録されるため、1,700文字以下でも“TOC FULL 1”が表示されることがあります。)
トックフル
- 他の機器で40文字以上入力されたMDは、文字を修正することはできません。そのときは、ディスク名やグループ名、曲名を一度消去したあと、もう一度入力してください。
- 名前に“/”を連続してつけることはできません。
- 名前の先頭に“LP:”を入力すると、“LP:”が表示されないことがあります。
(参照 P.67)
- グループ録音したMDは、グループモードが解除されていると、“GROUP DISC”と表示されて編集操作ができません。
グループディスク
グループモードを設定して、操作してください。
- プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、編集操作はできません。設定を解除してから操作してください。




■ 入力したタイトルを消すには

ディスク名を消去する

- 1  MDを押す。
- 2  を押して、編集メニューにする。
- 3 10秒以内に…
 《または》を
 を
 押して、“DISC NAME”を選ぶ。
- 4 10秒以内に…
 を3秒
 以上押す。
 (確認表示です)
 中止するには、 を押します。
- 5  を押す。










グループ名を消去する

- 1  MDを押す。
- 2  《または》を押して、消したいグループ名を選ぶ。
- 3  を押して、編集メニューにする。
- 4 10秒以内に…
 《または》を押して、
 “GROUP NAME”を選ぶ。
- 5 10秒以内に…
 を3秒
 以上押す。
 (確認表示です)
 中止するには、 を押します。
- 6  を押す。

お知らせ

グループリザーブ (P.54) を行ったあと曲を録音するまでは、そのグループ名を消去することはできません。

曲名を消去する






- 1 名前を消したい曲を再生中に…
 を押して、編集メニューにする。
- 2 10秒以内に…
 《または》を押して、
 “TRACK NAME”を選ぶ。
- 3 10秒以内に…
 を3秒
 以上押す。
 (確認表示です)
 中止するには、 を押します。
- 4  を押す。

曲やグループを消す













すべての曲を消す (オールイレース)

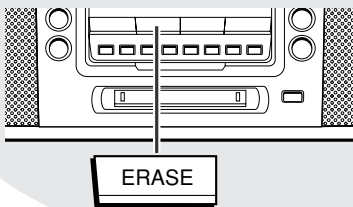
- 1 停止中に… (MD) を押す。  (MD) を押す。 12 58:23
- 2 ERASE を押す。  ERASE を押す。 ALL ERASE? (確認表示です)
中止するには、(MD) を押します。
- 3 10 秒以内に…
ERASE を 3 秒以上押す。
 COMPLETE  BLANK MD
すべての曲が消えます。

1 曲ずつ消す (トラックイレース)


- 1 停止中に…  または  を押して、消す曲を選ぶ。
消したい曲番 — 2 — 4:52
消したい曲の再生中に、 (MD) を押して、一時停止状態にしてもできます。
- 2 ERASE を押す。  ERASE を押す。 ERASE 2? (確認表示です)
中止するには、(MD) を押します。
- 3 10 秒以内に…
ERASE を 2 秒以上押す。
 COMPLETE
1 曲消えて、消えた曲のうしろの曲の頭で停止します。

グループを消す (グループイレース)

- 1 停止中に…  を押して、消すグループを選ぶ。
消したいグループ  GROUP 1
消したいグループ
(または)  を押しても選ぶことができます。
- 2  NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。
- 3 10 秒以内に…  (または)  を押して、“Gr & Tr - ERASE” を選ぶ。
グループトラックイレース  Gr & Tr - ERASE
- 4 10 秒以内に…  ENTER を押す。
GrERASE OK?  GrERASE OK?
中止するには、 を押します。
- 5 もう一度…  ENTER を押す。
 COMPLETE



お知らせ

- リモコンの  で “Tr-ERASE”、 “ALL ERASE” のメニューを選んで消去することもできます。
- グループ録音している MD の曲を消すときは、グループモードに設定してください。(グループモードに設定していないと、“GROUP DISC” が表示され、消すことができません。)

ご注意

曲やグループを消すと、もとは戻せません。消してもよいか、よく確かめてから操作してください。

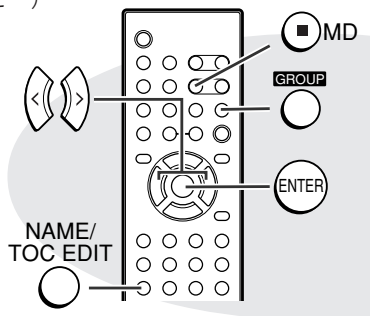
お知らせ

- オールイレースですべての曲を消すと、ディスク名・曲名も消えます。
- グループ内のすべての曲を消すと、そのグループも消えます。
- 曲を消すと、曲番・曲名・録音日時なども同時に消えます。

MDのタイトルをメモして、他のMDにコピーする

MD/CD SYSTEM MD-F230

- MDのタイトルをこの製品に記憶することができます。(ネームメモ)
- この製品に記憶させたタイトルを他のMDにつけることができます。(ネームコピー)



ご注意

1日以上電源コードを抜いたり、停電があったときは、記憶したタイトルは消えます。

お知らせ

- グループモードを設定しているときは、ディスク名は表示されません。ディスク名をネームメモ・ネームコピーするときは、グループモードを解除したあとと操作してください。(このとき編集メニューにするると、「GROUP DISC」と表示されますが、そのまま続けて操作してください。)
- 1つのネームメモは25文字までです。26文字以降は記憶されません。
- ネームコピーをすると、以前ついていたタイトルは消えます。
- 録音中にネームメモやネームコピーをすることはできません。
- 再生専用MD(市販の音楽ソフト)の文字情報は、ネームメモをすることはできません。

タイトルをメモする

- 1 タイトルがついているMDを入れて…ディスク名またはグループ名、曲名を表示する。
- 2 **NAME/TOC EDIT** を押して、編集メニューにする。
- 3 10秒以内に…**《または》** を押し、**“NAME MEMO”** を選ぶ。
- 4 10秒以内に…**ENTER** を押す。

NAME MEMO

- 5 **《または》** を押し、記憶するメモ番号 M6 ~ M8 を選ぶ。M1 ~ M5 は始めから登録されています。M1 ~ M5 を選ぶと新しいタイトルに変更されます。

メモ番号

M1: BEST
M2: SINGLES
M3: ALBUM
M4: MY FAVOURITES
M5: LIVE
M6 ~ M8: (未登録)

M1: BEST

中止するには、**NAME/TOC EDIT** を押します。

- 6 **ENTER** を押す。

M6: CHART

タイトルがこの製品に記憶されます。

メモしたタイトルをつける

- 1 タイトルをつけたいMDを入れて…**MD** を押して、入力をMDにする。
- 2 タイトルをつけたいディスク名またはグループ名、曲名を表示する。ディスク名をつけたいときは、グループモードを解除してください。
- 3 **NAME/TOC EDIT** を押して、編集メニューにする。
- 4 10秒以内に…**《または》** を押し、**“NAME COPY”** を選ぶ。
- 5 10秒以内に…**ENTER** を押す。

MD

NAME COPY

- 6 **《または》** を押し、利用したいタイトルを選ぶ。(M1 ~ M8)

中止するには、**NAME/TOC EDIT** を押します。

- 7 **ENTER** を押す。

SINGLES

このとき、タイトルを修正することができます。

- 8 もう一度…**ENTER** を押す。

タイトルがMDに記録されます。

曲を編集する

2曲を1つにつなぐ
(コンバイン)

つなぐ前	1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲
つないだ後	1 A曲	2 B曲	3 C曲	D曲

1 停止中に…つなぐ
うしろの曲を選ぶ。

4 4 : 12

うしろの曲番

2 編集メニュー
にする。
NAME/
TOC EDIT

3 10秒以内に、
“COMBINE”^{コンバイン}を選ぶ。

COMBINE

4 10秒以内に…

3+ 4 ?

(確認表示)

1曲を2つに分ける
(デバインド)

分ける前	1 A曲	2 B曲	3 C曲	D曲
分けた後	1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲

1 再生中に、曲を分
けたいところで、
一時停止にする。

2 編集メニュー
にする。
NAME/
TOC EDIT

3 10秒以内に、
“DIVIDE”^{デバインド}を選ぶ。

DIVIDE

4 10秒以内に…

DIVIDE OK?

(確認表示)

曲を移動する
(ムーブ)

移動する前	1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲
移動した後	1 C曲	2 A曲	3 B曲	4 D曲

1 停止中に、移動す
る曲を選ぶ。

2 編集メニュー
にする。
NAME/
TOC EDIT

3 10秒以内に、
“MOVE”^{ムーブ}を選ぶ。

MOVE

4 10秒以内に…

グループを編集する

曲を別のグループに移動する
(グループチェンジ)

移動する前

グループ1	ノングループ	グループ2
1 12 13 14	1 12 13	1 12 13 14
A曲B曲C曲D曲E曲F曲G曲H曲I曲J曲K曲L		

移動した後

グループ1	ノングループ	グループ2
1 12 13 14 15	1 12 13	1 12 13
A曲B曲C曲D曲E曲F曲G曲H曲I曲J曲K曲L		

1 MDを押す。



2 移動したい曲が入っているグループを選ぶ。



3 移動する曲を選ぶ。



4 編集メニューにする。



グループを先頭に移動する
(グループトップムーブ)

移動する前

グループ1	グループ2	グループ3
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
A曲B曲C曲D曲E曲F曲G曲H曲I曲J曲K曲L	M曲N曲O	

移動した後

グループ1	グループ2	グループ3
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
H曲I曲J曲K曲L	A曲B曲C曲D曲E曲F曲G曲H曲I曲J曲K曲L	M曲N曲O

1 MDを押す。



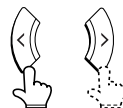
2 移動するグループを選ぶ。



3 編集メニューにする。



4 10秒以内に、グループトップムーブ "Gr-TOP-MOVE" を選ぶ。



Gr-TOP-MOVE

ノングループの曲をMDの最後に移動する
(MDの最後アレレンジ)

移動する前

グループ1	ノングループ	グループ2	グループ3
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
A曲B曲C曲D曲E曲F曲G曲H曲I曲J曲K曲L	M曲N曲O曲P曲		

移動した後

グループ1	グループ2	グループ3	ノングループ
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
A曲B曲C曲D曲E曲F曲G曲H曲I曲J曲K曲L	M曲N曲O曲E曲F曲G曲H曲I曲J曲K曲L		

1 MDを押す。



2 編集メニューにする。



3 10秒以内に、グループアレレンジ "Gr-ARRANGE" を選ぶ。



Gr-ARRANGE

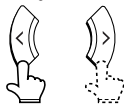
4 10秒以内に…



ARRANGE OK?

(確認表示)

5 10秒以内に、
グループ チェンジ
"Gr-CHANGE" を
選ぶ。

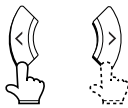


Gr-CHANGE

6 10秒以内に…



7 移動先のグループ
を選ぶ。



→ GROUP 3

移動先のグループ

8



CHANGE OK?

(確認表示)

9 もう一度…



曲が移動し、
その曲の頭で
停止します。

グループチェンジに関するお知らせ
すべての曲を別のグループに移動すると、そのグループとグループ名は消えます。

5 10秒以内に…



Gr-MOVE OK?

(確認表示)

6 もう一度…



グループが
移動します。

グループトップムーブに関するお知らせ

- グループ名が記録されていると、グループトップムーブをしてもグループ名は変わりません。
- 先頭のグループをグループトップムーブしようとする時、"Can't EDIT" と表示され、操作できません。
- ノングループや曲が録音されていないグループは、グループトップムーブをすることはできません。

5 もう一度…



ノングループの曲が
MDの最後に移動し
ます。

グループアレンジに関するご注意

グループアレンジをすると、ノングループの曲をすべて後に移動するため、曲順がわからなくなり、元に戻せなくなることがあります。移動してもよいか、よく確かめてから操作してください。

操作を中止するには

確認表示のときに NAME/ **EDIT** を押します。



グループを編集する (続き)

グループにする前

ノングループ															
1	2	3	4	5	6	7	8								
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲								

グループにした後

グループ1								ノングループ							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

グループになっていない
(曲をグループに入れない
グループエントリ)

- 1 MDを押す。
- 2 編集メニューにする。
NAME/TOC EDIT
- 3 10秒以内に、グループエントリを「Gr-ENTRY」を選ぶ。

Gr-ENTRY
- 4 10秒以内に…

ENTRY OK?
(確認表示)

グループ1

1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲

グループ2

1	2	3	4
E曲	F曲	G曲	H曲

曲はあとから録音

グループを作成する
(グループリザーブ)

- 1 MDを押す。
- 2 編集メニューにする。
NAME/TOC EDIT
- 3 10秒以内に、グループリザーブを「Gr-RESERVE」を選ぶ。

Gr-RESERVE
- 4 10秒以内に…

NEW GROUP
中止するには
NAME/TOC EDIT
 を押します。

キャンセルする前

グループ1								グループ2							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

キャンセルした後

1	2	3	4	5	6	7	8								
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲								


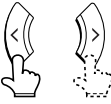

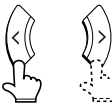


グループ情報を消去する
(グループキャンセル)



- 1 MDを押す。
- 2 3秒以上押す。
NAME/TOC EDIT

Gr-CANCEL
- 3 10秒以内に…

EDIT OK?
(確認表示)
- 4 もう一度…

グループ情報が消えます。

<p>5 もう一度…</p>  <p>START TNO.</p>	<p>6 グループにしたい最初の曲を選ぶ。</p>  <p>最初の曲番 (点滅) 1 4:48</p> <p>ノングループの曲番が1から順に表示されます。</p>	<p>7</p>  <p>END TNO.</p>	<p>8 グループにしたい最後の曲を選ぶ。</p>  <p>最後の曲番 (点滅) 4 3:32</p>	<p>9</p>  <p>1-4 OK? (確認表示)</p>	<p>10 もう一度…</p>  <p>選んだ曲がグループになります。</p>
---	---	---	--	---	---

<p>5 文字を入力する。 (☞ P.45)</p>  <p>名前を入力しないとグループを作成することができません。</p>	<p>6 入力が終われば…</p>  <p>グループが作成されます。</p>
--	--

グループエントリーに関するご注意

グループエントリーをすると、ノングループの曲をすべて後に移動するため、曲順がわからなくなり、もとに戻せなくなることがあります。移動してもよいか、よく確かめてから操作してください。

グループエントリーに関するお知らせ

- ノングループの曲がないときは、操作4で「NO TRACK」^{ノートラック}と表示され、グループエントリーすることはできません。
- 連続していない曲をグループにするには、あらかじめ、「グループチェンジ」(☞ P.52)・「ムーブ」(☞ P.50)を使って曲を連続させてから、グループエントリーをしてください。


グループキャンセルに関するご注意

グループキャンセルすると、すべてのグループ情報が消去されます。よく確かめてから操作してください。

お知らせ

- グループ録音したMDを他の機器で編集すると、正しく動作しないことがあります。
- グループ機能に対応した他の機器で録音したMDを、この製品で使用すると正しく動作しないことがあります。

操作を中止するには

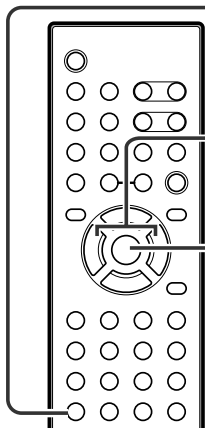
確認表示のときに  を押します。

音楽で目覚めたり、留守中に録音する (タイマー)

MD/CD SYSTEM MD-F230

設定した時刻に MD・CD・ラジオ放送を聞くことができます。(タイマー再生)

設定した時刻にラジオ放送を MD に録音することができます。(タイマー録音)



1 電源を入れて... **TIMER/DELETE** を押す。

スタンバイ “STANDBY” が表示されないときは、時計を合わせてください。
時計を合わせていないと、タイマーを設定することはできません。

STANDBY

2 10秒以内に...
◀または▶を押して、“**TIMER SET**” を選ぶ。

TIMER SET

3 10秒以内に... **ENTER** を押す。

TIMER PLAY

4 ◀または▶を押して、**タイマー再生をするとき** | **タイマー録音をするとき**
登録モードを選ぶ。

TIMER PLAY

TIMER REC

5 **ENTER** を押す。

ON 1:00

6 ◀または▶を押して、開始時刻の「時」を合わせ、**ENTER** を押す。

ON 7:00

7 ◀または▶を押して、開始時刻の「分」を合わせ、**ENTER** を押す。

ON 7:30

開始時刻の「分」を設定すると、「時」が1時間増えて、終了時刻に切り換わります。

8 ◀または▶を押して、終了時刻の「時」を合わせ、**ENTER** を押す。

OFF 7:30

■ タイマーを使う前に

- 1 時計を合わせる。(P.16)
時計を合わせていないと、タイマーは使用できません。
- 2 再生や録音の準備をする。
 - 再生または録音に必要なディスクを入れてください。
 - ラジオ放送を聞いたり、録音するときは、放送局を登録してください。(P.26)
 - ラジオ放送から MD に録音するときは、録音モードを確認してください。(P.34)

9 <<または>>を押して、終了時刻の「分」を合わせ、**ENTER**を押す。 OFF 7:45

10 **タイマー再生をするとき**
 <<または>>を押して、聞きたい入力を選び、**ENTER**を押す。
 MD ↔ CD ↔ TUNER
 MD

タイマー録音をするとき
ENTERを押す。
 TUNER

11 <<または>>を押して、音量を設定し**ENTER**を押す。
 音量をあまり大きくしないように注意してください。 VOLUME 10

「**TUNER**」を選んだときは…

<<または>>を押して、希望の放送局を選び**ENTER**を押す。

プリセット番号 — P 1 78.0

放送局が登録されていないと“NO P.SET”と表示され、設定操作が終了します。このときは、放送局を登録したあと、操作1からやり直してください。

登録された内容が順に表示されます。 ↓

タイマー再生は 10:32 **TIMER** 点灯
タイマー録音は 10:32 **TIMER REC** 点灯

このあと、自動的に電源が切れて、タイマー再生またはタイマー録音の待機状態になります。

タイマー開始時刻になると…
 タイマー再生またはタイマー録音が始まります。
 タイマー再生のとき、音量は徐々に大きくなります。
 タイマー終了時刻になると…
 電源が自動的に切れます。

設定内容は次に変更するまで覚えています。

ご注意

- タイマー再生とタイマー録音を同時に設定することはできません。
- 録音中はタイマー設定をすることはできません。

次のとき、タイマー録音はできません。

- 再生専用MDが入っているとき
- MDが誤消去防止状態になっているとき (P.28)
- MDに録音できる部分がないとき
 (“トラック フル TOC FULL”、“ディスク フル DISC FULL”の状態など)
- MDのデータが異常なとき
 (“キャント レコード Can't REC”の状態など)



音楽で目覚めたり、留守中に録音する (タイマー) (続き)


■ 同じ内容で再度タイマーを使うには

タイマーの内容は、一度設定すると覚えていますので、内容を変えないときは、次の操作で再設定できます。

1 を押す。

2 10秒以内に… 

または^{スタンバイ}を押して、“STANDBY”を選ぶ。
“STANDBY”が表示されないときは、時計の設定が消えています。そのときは、時計を合わせて、タイマー設定をやり直してください。

3 10秒以内に…
を押す。

登録された内容が順に表示されます。
このあと、自動的に電源が切れて、タイマー再生またはタイマー録音の待機状態になります。


ご注意

電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、タイマーの待機状態は解除され、時計も止まります。

お知らせ


- CDやMDで、リピート再生・ランダム再生・プログラム選曲を設定していても、タイマー再生することができます。
- グループ録音されたMDにタイマー録音すると、“NON GROUP”に録音されます。グループモードを設定してタイマー録音することはできません。
- グループモードに設定してタイマー再生すると、電源が切れる前に選んでいたグループから再生を始めます。

■ タイマー設定の内容を確認するには

1 タイマー再生やタイマー録音の待機状態のときに、
を押す。

2 10秒以内に、または^{タイマー コール}を押して、“TIMER CALL”を選ぶ。



3 10秒以内に、を押す。
設定した内容が順に表示されたあと、もとの状態に戻ります。

■ タイマー設定を変更するには

タイマー設定 (P.56) の操作1からやり直してください。


■ タイマー動作を解除するには

タイマー再生やタイマー録音の待機状態のときに、電源を入れると解除されます。
電源を入れずに、次の操作で解除することもできます。

1 を押す。

2 10秒以内に、または^{キャンセル}を押して、“CANCEL”を選ぶ。



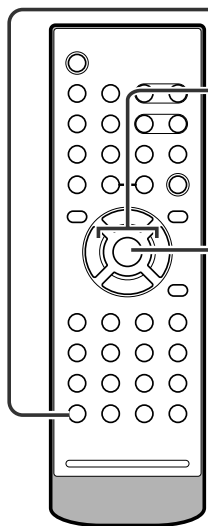
3 10秒以内に、を押す。

タイマー動作が解除されます。
 (“TIMER” または “TIMER REC” 消灯)
ただし、設定した内容は消えません。

音楽を聞きながらおやすみになる (スリープ)

MD/CD SYSTEM MD-F230

設定した時間でMD・CD・ラジオ放送を停止することができます。



1 聞きたい曲の再生中に… **TIMER/DELETE** を押す。

2 10秒以内に…
◀ または ▶ を押して、“**SLEEP**” を選ぶ。

3 10秒以内に… **ENTER** を押す。 **SLEEP** 1:00

4 ◀ または ▶ を押して、スリープ時間を設定する。 **SLEEP** 30

- 1分～2時間まで設定できます。
- 5分から2時間までは5分単位で、1分から5分までは1分単位で設定できます。

5 **ENTER** を押す。 1 1:30
スリープ動作が始まります。 **SLEEP** 点灯



スリープ終了時刻になると…再生が終わり、電源が切れます。
終了1分前になると、音量が徐々に小さくなります。このとき、音量を変えることはできません。

■ スリープ中に残り時間を確認するには

- 1 スリープ動作中に… **TIMER/DELETE** を押す。
- 2 10秒以内に…
◀ または ▶ を押して、“**SLEEP**” を選ぶ。



- 約10秒後にもとの表示に戻ります。
- スリープ残り時間が表示されているときに **ENTER** を押すと、時間を変更することができます。(左の操作4～5)

■ スリープを解除するには

電源を切ると、スリープは解除されます。電源を切らずに、スリープだけを解除したいときは、次の操作で解除することもできます。

- 1 スリープ動作中に… **TIMER/DELETE** を押す。
- 2 10秒以内に…
◀ または ▶ を押して、“**SLEEP OFF**” を選ぶ。
- 3 10秒以内に… **ENTER** を押す。
スリープが解除されます。(“**SLEEP**” 消灯)

音楽を聞きながらおやすみになる (スリープ) (続き)

■ スリープとタイマーを組み合わせて使う

スリープとタイマー再生を使うと

たとえば、ラジオ放送を聞きながらおやすみになり、次の日の朝、CDの音楽で目覚ましをすることができます。

① スリープを設定する。

(☞ P.59 : 操作 1 ~ 5)



スリープ動作開始

② タイマー再生を設定する。

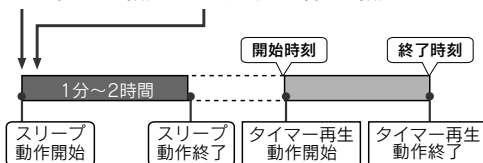
(☞ P.56 ~ 57 : 操作 1 ~ 11)



スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー再生の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー再生が始まります。

1 スリープの設定

2 タイマー再生の設定



スリープとタイマー録音を使うと

たとえば、CDを聞きながらおやすみになり、おやすみ中にラジオ放送を録音することができます。

① スリープを設定する。

(☞ P.59 : 操作 1 ~ 5)



スリープ動作開始

② タイマー録音を設定する。

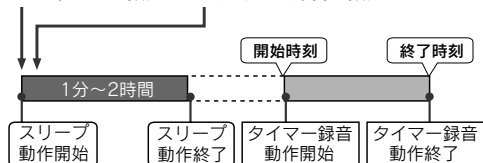
(☞ P.56 ~ 57 : 操作 1 ~ 11)



スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー録音の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー録音が始まります。

1 スリープの設定

2 タイマー録音の設定



■ 使用できるディスクは？



(CD-R) (CD-RW)

ディスクレーベル面に左記マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

ご注意

本機は、CD規格（コンパクトディスクデジタルオーディオ）に準拠していない「コピーコントロールCD」などについて動作や音質を保証できません。このような特殊なディスクのみに支障がある場合には、ディスクやパッケージ、印刷物などの表示をよくお読みの上、詳細についてはディスクの発売元へお問い合わせ願います。

■ ディスクの再生面は？

印刷のある面の反対の面です。再生面に触れないでください。

■ ディスクを持つときは？

必ずふちを持ってください。

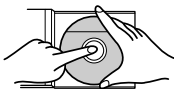
再生面のホコリやキズ、変形などは、雑音や動作不良の原因となることがあります。



■ ケースからの出し入れは？

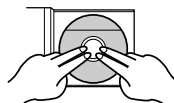
出すとき

センターホルダーを押さえ、再生面に触れないように持って出します。



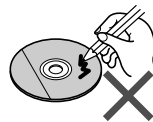
入れるとき

文字のある面を上にして、上から押さえ入れて入れます。



■ 取り扱い上のご注意

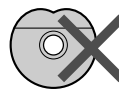
印刷面に硬い鉛筆やボールペンなどで文字を書かないでください。再生面にも影響をおよぼし、動作不良の原因となります。



ラベルやシールを貼らないでください。

セロハンテープやラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。そのまま再生すると、故障の原因となることがあります。

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。



■ お手入れ

再生面に汚れがついたときは、やわらかい布で、中央からふちの方向にまっすぐに軽くふき取ってください。



矢印と反対の方向にふいたり、回転方向に回しながらふくとキズがつくことがあります。

次のものは使用しないでください。

- ・ベンジンやアルコールなどの溶剤
- ・レコード用のクリーナー
- ・研磨剤を含むクリーナー
- ・静電防止剤

■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

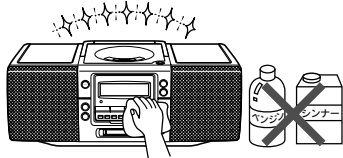
次のような所に置かないでください。

- ・直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- ・温度の高い所や湿度の高い所。
- ・専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

お手入れについて

■ 本体のお手入れ

やわらかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



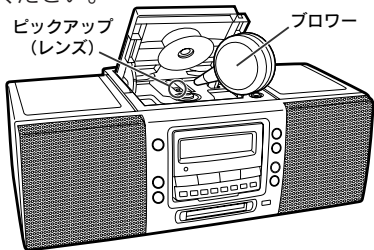
ご注意

ベンジン、シンナーなどは使わないでください。
変質したり、塗料がはげることがあります。

■ CDピックアップのお手入れ

ピックアップ（レンズ）にホコリや汚れがつくと、音とびを起こしたり、正しく動作をしないことがあります。

ホコリがついたときは、市販のカメラレンズ清掃用のブローアなどで清掃してください。



ご注意

- ・ピックアップ(レンズ)は手でさわらないように気をつけてください。
- ・使わないときはCDボタンを閉じておいてください。
- ・レンズにキズをつけないように気をつけてください。

音楽著作権について

●MD/CD SYSTEM MD-F230

放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は著作権法によって保護されています。したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。

- 放送やレコード、ディスク、テープなどから録音したテープ、MDを売る、配る、譲る、貸すときなど。
- 営利（店のBGMなど）のために、レコード、ディスク、テープなどを演奏するとき。
- ・くわしい内容や申請、その他の手続きについては「音楽著作権協会」の本部またはよりの支部へお問い合わせください。
- ・この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

お問い合わせ先：（社）私的録音補償金管理協会

☎ (03) 5353-0336

日本音楽著作権協会

本部	☎ (03) 3481-2121	横浜支部	☎ (045) 662-6551
北海道支部	☎ (011) 221-5088	静岡支部	☎ (054) 254-2621
盛岡支部	☎ (019) 652-3201	中部支部	☎ (052) 583-7590
仙台支部	☎ (022) 264-2266	北陸支部	☎ (076) 221-3602
長野支部	☎ (026) 225-7111	京都支部	☎ (075) 251-0134
大宮支部	☎ (048) 643-5461	大阪支部	☎ (06) 6244-0351
上野支部	☎ (03) 3832-1033	神戸支部	☎ (078) 322-0561
東京支部	☎ (03) 3562-4455	中国支部	☎ (082) 249-6362
西東京支部	☎ (03) 5321-9530	四国支部	☎ (087) 821-9191
東京イベント・コンサート支部	☎ (03) 5321-9881	九州支部	☎ (092) 441-2285
立川支部	☎ (042) 529-1500	鹿児島支部	☎ (099) 224-6211
		那覇支部	☎ (098) 863-1228

“故障かな？”と思ったら

次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、69ページの「保証とアフターサービス」をごらんのように修理を依頼してください。

共通

スピーカーから音が出ない。

- 音量が“0”になっていませんか。🔧 P.27
- ヘッドホンをつないでいませんか。🔧 P.13

再生中に雑音が出る。

- テレビ・パソコン・携帯電話などの機器が本機の近くにある場合は、離してください。

ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。

- 一度、電源を切り、操作をやり直してください。
- それでも動作しないときは、リセット操作をしてください。🔧 P.65

テレビの映像に乱れや雑音が生じる。

- 室内アンテナを使用しているテレビを近くに置いてると、テレビに映像の乱れや雑音が生じることがあります。
- このようなときは、屋外アンテナの使用をおすすめします。

時刻の確認をしたとき、“^{タイム}TIME ^{アジャスト}ADJUST”が表示される。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。(設定し直してください) 🔧 P.16

タイマー再生やタイマー録音が動作しない。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。時計を合わせ直してください。🔧 P.16

表示部が暗い。

- リモコンのDISPLAYボタンを押して“^{ディスプレイ}DIMMER ^{タイマー}OFF”を選んでください。🔧 P.15

リモコン

リモコンで操作できない。または、正しい動作をしない。

- 乾電池の⊕⊖の向きが逆になっていませんか。🔧 P.14
- 乾電池が消耗していませんか。
- リモコンの送信部を本体のリモコンセンサーに正しく向けていますか。🔧 P.14
- リモコンセンサーと距離が遠すぎませんか。または、近すぎませんか。🔧 P.14
- リモコンセンサーに強い光(インバーター蛍光灯や直射日光など)があたっていませんか。🔧 P.14
- 他の機器のリモコンを同時に操作していませんか。

リモコンで電源が入らない。

- 電源コードはつながっていますか。🔧 P.12

MD

MDを入れても“MD NO DISC”や“^{ノー ディスク}Can't READ”^{キャント リード}が表示される。再生音がとぎれる。

- ディスクにキズがついていませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。

録音ができない。

- MDの誤消去防止ツマミが開いていませんか。🔧 P.28
- 再生専用MD(市販の音楽ソフト)に録音しようとしていませんか。🔧 P.62
- “^{ディスク フル}DISC FULL”や“^{トラック フル}TOC FULL”になっていませんか。🔧 P.66、67

グループ録音したMDでグループが使えなくなった。

また、名前の表示が正しく表示されない。

- 他の機器でTOCデータが書きかえられた可能性があります。

こんな表示が出たときは

表示	意味	このようにしてください
ブランク BLANK MD	・何も記録されていない。 (音楽もディスク名も記録されていない。)	・再生するときは、録音されたMDと取り換える。
キャンセット コピー Can't COPY	・コピー禁止のCDから録音しようとした。 ・ネームコピーができない。	・コピー可能なCDから録音する。 ・不要な文字を消す。
キャンセット エディット Can't EDIT	・MD編集できない。	・別の曲を編集してみる。 ・グループトップムーブ、グループチェンジができないときは、不要なタイトルを消す。 ・ノングループの曲を結合できないときは、グループアレンジを行ってから、再度行ってみてください。 ・グループリザーブで新しくグループを作成したときは、グループ名をつけてください。
キャンセット リード Can't READ※ (※は数字や記号です。)	・ディスクにキズがある。 ・TOC情報が読めない。 ・規格外のCD、MD。 ・ディスクが表裏逆。 ・情報が記録されていないCD-R、CD-RWを入れた。	・CD、MDを入れ直すか、取り換える。 ・オールイレースをし、録音をやり直す。
キャンセット レコード Can't REC	・ショックやディスクのキズで正しく録音できなかった。	・録音をやり直すか、MDを換えてみる。
キャンセット レコード Can't T REC	・タイマー録音ができない。または、MDに録音できる空きがない。	・他の録音用MDと取り換える。
キャンセット ライト Can't WRITE	・ショックやディスクのキズでTOC情報が正しく作成できない。	・電源を切って、もう一度書き込みをしてみる。書き込み中はショックを与えないでください。

表示	意味	このようにしてください
ノー ディスク CD NO DISC	・CDが入っていない。	・CDを入れる。
ディスク フル DISC FULL	・MDに録音できる空きがない。	・他の録音用MDと取り換える。
エディット オーバー EDIT OVER	・MDの録音時間が足りない。	・録音時間のあるMDと取り換える。
Er-MD ※※ (※※は数字や記号です。)	・MDが正しく働いていない。	・MD取り出しボタンを押してみる。 ・電源を切って、再度電源を入れてみる。 それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。
グループフォーム Gr Form, Err	・グループ録音ができない。 ・グループエントリーができない。 ・グループリザーブができない。	・グループモードを解除する。 ・ディスク名を消してやり直す。
グループ ディスク GROUP DISC	・グループ録音したMDをグループモードに設定せずに編集しようとした。	・グループモードに設定して編集をする。
グループ フル GROUP FULL	・グループ数が99をこえている。	・不要なグループを消す。
ノー ディスク MD NO DISC	・MDが入っていない。 ・MDのデータが読めない。	・MDを入れる。 ・MDをもう一度入れ直す。
ネーム フル NAME FULL	・ディスク名・グループ名・曲名が40文字をこえている。	・ディスク名・グループ名・曲名を短くする。
ノー ネーム NO NAME	・タイトルがないのにネームメモしようとした。	・タイトルのついていないものでやり直す。
ノー トラック NO TRACK	・再生、編集する曲がない。	・曲のあるグループ、ノングループを選択する。

保証とアフターサービス

よくお読みください

MD/CD SYSTEM MD-F230

保証書（裏表紙）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、MD/CDシステムの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（70ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは 持込修理

「故障かな？」と思ったら（64～65ページ）を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ

お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電 話 () -

長年ご使用のオーディオ機器の点検を！

愛情点検



このような
症状は
ありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

● MD/CD SYSTEM MD-F230

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品の
ご購入に関するご相談は・・・ **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、
その他ご不明な点は・・・ **お客様相談センター** へ

お客様相談センター

- 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後6時
*日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280
	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	
西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993
	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

- 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

修理相談センター

● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

- 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。
(注) 携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

	<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話 / PHSでのご利用は…	(一般電話) 043-299-3863	06-6792-5511
○ FAXを送信される場合は…	(FAX) 043-299-3865	06-6792-3221

- 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。
○ **持込修理および部品購入のご相談**は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にも承っております。

- 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は…*月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
関東地区	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市総台295-1
	横浜 サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	清水市鳥坂1170
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
近畿地区	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
	沖縄・奄美地区	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002 那覇市曙2-10-1

- 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

〈無 料 修 理 規 定〉

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買いあげの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 本書のご提示がない場合。
 - (ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
 - (ニ) お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
 - (ホ) 火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
 - (ヘ) 一般家庭用以外（例えば業務用）に使用された場合の故障・損傷。
 - (ト) 消耗部品（乾電池）が損耗し取り替えを要する場合。
 - (チ) 電池の液漏れによる故障・損傷。
- (リ) 持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はおお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はおお客様負担となります。

3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

- ★ この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- ★ 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして、くわしくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

SHARP

シャープ MD/CDシステム保証書

持込修理

形名	MD-F230
お客様様	ふりがな お名前 様 ☎ 〒 ご住所
取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間	お買いあげ日 年 月 日より 本体は1年間 ただし消耗品は除く

本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、お買いあげの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効です。記入のない場合は、お買いあげの販売店にお申し出ください。

ご購入・ご贈答品などでお買いあげの販売店に修理をご依頼できない場合は、取扱説明書に記載しております「お客様ご相談窓口のご案内」をご覧ください。もよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。

シャープ株式会社

〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22-22
電話 (06) 6621-1221(大代表)

● 製品についてのお問い合わせは・・

お客様相談センター	東日本相談室 TEL 043-297-4649 FAX 043-299-8280
	西日本相談室 TEL 06-6621-4649 FAX 06-6792-5993

《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は・・

70 ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ

<http://www.sharp.co.jp/>

シャープ株式会社

本社 〒545-8522
大阪市阿倍野区長池町22番22号

AVシステム 〒739-0192
事業本部 東広島市八本松飯田2丁目13番1号

Printed in China

TINSJ0014SJZZ 03E N YT ②